

2025年3月期 第2四半期（中間期）

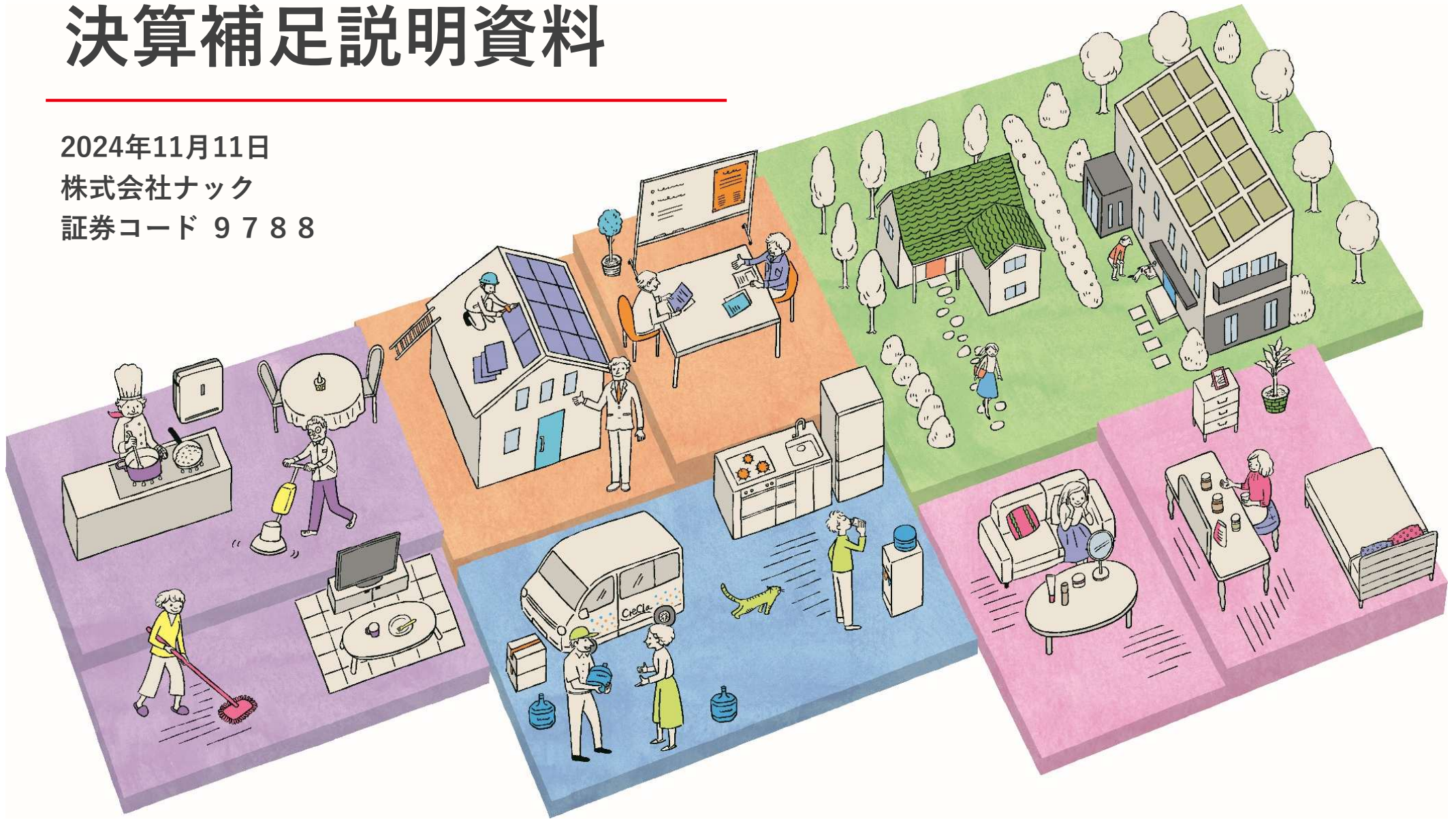
NAC

決算補足説明資料

2024年11月11日

株式会社ナック

証券コード 9788



当社は第2四半期（中間期）において決算説明会を行っておりません。

本資料は、2025年3月期 第2四半期（中間期）決算をよりご理解いただくために、参考までに作成している資料です。

— 本資料の記載内容 —

01	第2四半期（中間期）の実績	…	P. 2
02	セグメント別業績	…	P. 14
03	業績予想	…	P. 34
04	配当	…	P. 38
05	中期経営計画	…	P. 40
06	会社概要	…	P. 47

注意事項：

本資料に記載されている業績目標等は、いずれも当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、また新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。

したがって、実際の業績は本資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

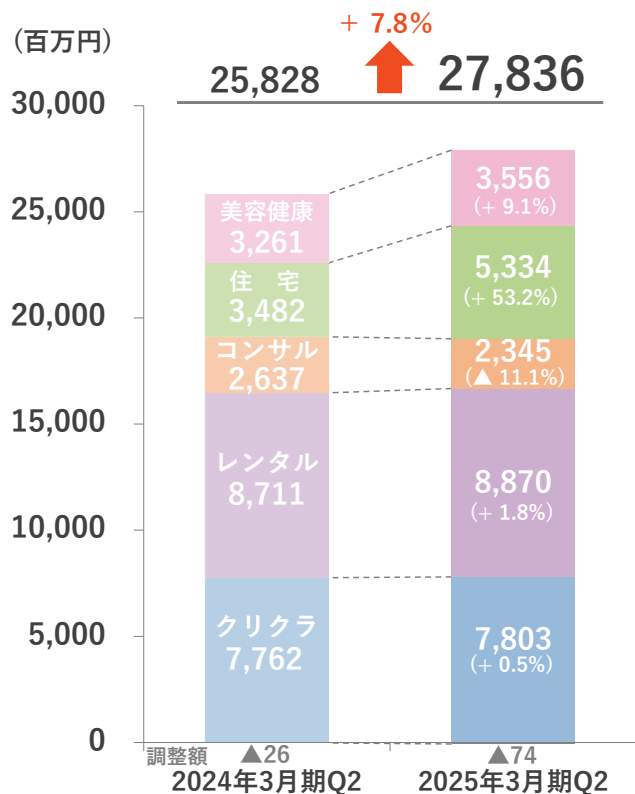
01 第2四半期（中間期）の実績

1-1. 連結損益計算書

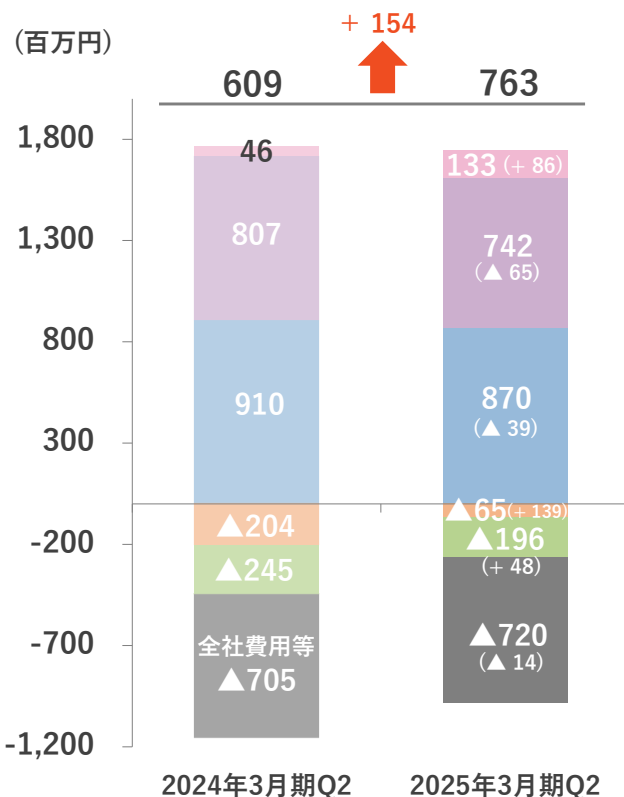
1-1a 業績ハイライト (前年同期比)

- 売上高**
 - 住宅**
 - ・(株)ケイディアにて、物価高騰や金利上昇の懸念による顧客の消費マインド低下に対応するため販売価格を調整し販売促進した結果、販売棟数が増加したことで増加
 - ・2024年6月より新たに連結した(株)秀和住研の売上高が加わり増加
 - コンサル**
 - ナックハウスパートナー(株)の住宅フランチャイズを展開する住宅ネットワーク事業において、加盟店の上棟数減少に伴い売上高が減少したことで減少
- 営業利益**
 - コンサル**
 - コンサルティング部門にて販売促進費や業務委託費を抑制したことで営業損失が縮小
 - 美容健康**
 - (株)JIMOSにて販売促進費の効率化を図り費用を圧縮したことで増加
- 中間純利益**
 - 投資有価証券評価損による特別損失を計上したため減少

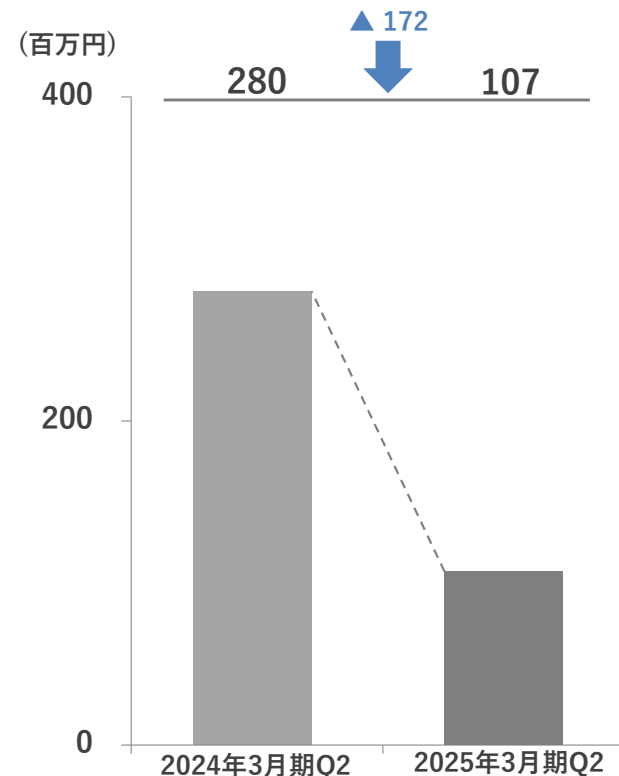
売上高 (カッコ内は増減率)



営業利益 (カッコ内は増減額)



中間純利益(※)



(※) 中間純利益：親会社株主に帰属する中間純利益、調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

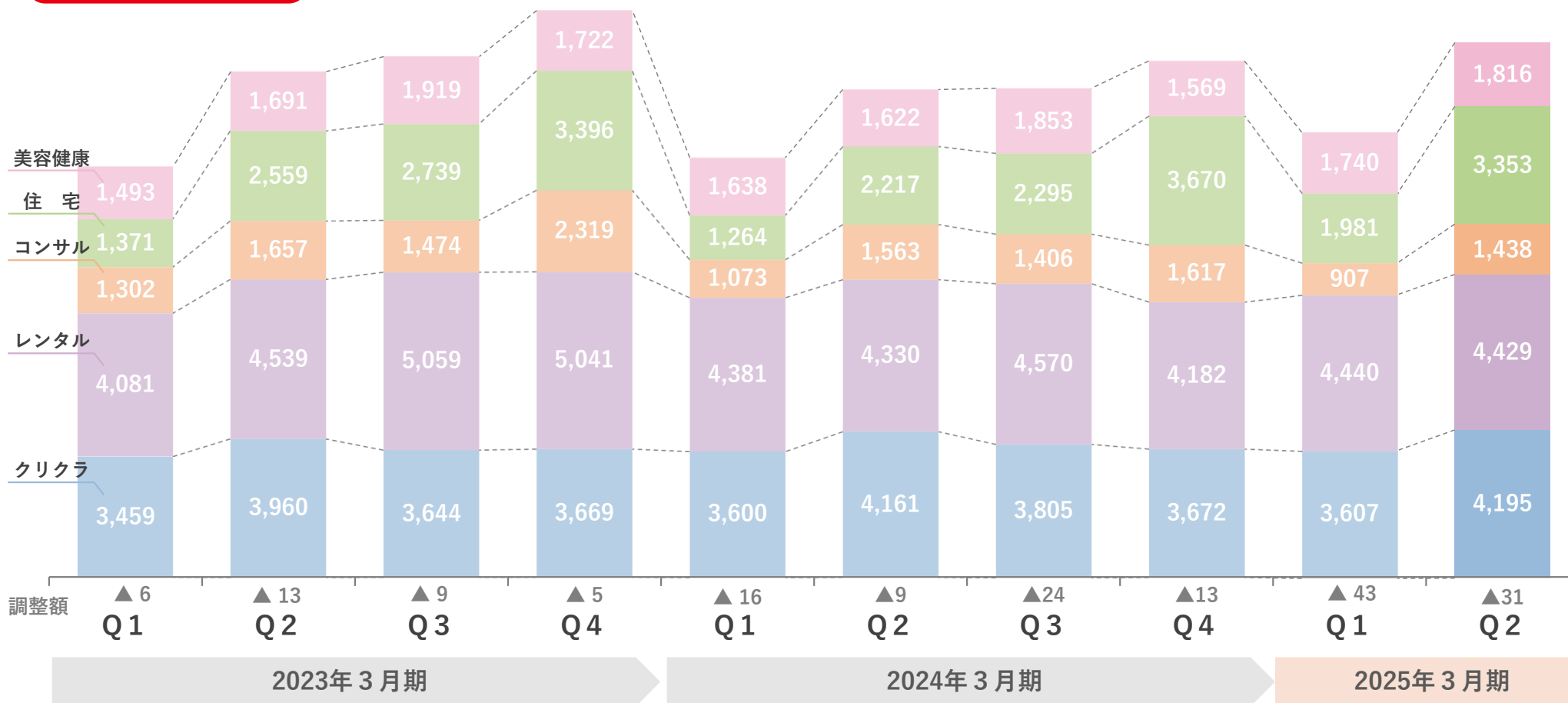
1-1b 四半期別 売上高／営業利益の四半期推移

2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
11,702	14,394	14,827	16,149	11,941	13,886	13,907	14,697	12,634	15,201
営業利益									
▲ 243	795	975	1,705	▲ 162	772	865	822	▲ 98	862

売上高四半期推移

※建築コンサルティング事業、住宅事業の売上高がQ4に集中する反動として、Q1の売上高は減少しています。

(百万円)



◆調整額：セグメント間の内部売上高又は振替高

1-1c 連結損益計算書



(百万円)

	2025年3月期 Q2実績	計画比		前期比	
		当期Q2計画※ (2024年6月6日公表値)	達成率※	前期Q2実績	増減率
売上高	27,836	28,000	99.4%	25,828	+ 7.8%
売上総利益	13,351	—	—	13,178	+ 1.3%
(売上総利益率)	48.0%	—	—	51.0%	▲ 3.0pt
販売費及び一般管理費	12,588	—	—	12,568	+ 0.2%
営業利益	763	1,100	69.5%	609	+ 25.3%
(営業利益率)	2.7%	—	—	2.3%	+ 0.4pt
営業外損益	▲ 8	—	—	79	—
経常利益	755	1,100	68.7%	689	+ 9.6%
特別損益	▲ 235	—	—	▲ 4	—
親会社株主に帰属する中間純利益	107	750	14.4%	280	▲ 61.6%

1-1d セグメント別売上高



(百万円)

	2025年3月期 Q2実績	計画比		前期比	
		当期Q2計画	達成率	前期Q2実績	増減率
ク リ ク ラ 事 業	7,803	8,100	96.3%	7,762	+ 0.5%
レ ン タ ル 事 業	8,870	8,800	100.8%	8,711	+ 1.8%
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	2,345	3,600	65.2%	2,637	▲ 11.1%
住 宅 事 業	5,334	4,000	133.4%	3,482	+ 53.2%
美 容 ・ 健 康 事 業	3,556	3,500	101.6%	3,261	+ 9.1%
消 去 調 整 他	▲ 74	—	—	▲ 26	—
合 計	27,836	28,000	99.4%	25,828	+ 7.8%

1-1e セグメント別営業利益



(百万円)

	2025年3月期 Q2実績	計画比		前期比	
		当期Q2計画	達成率	前期Q2実績	増減率
ク リ ク ラ 事 業	870 (11.2%)	750 (9.3%)	116.1% (+ 1.9pt)	910 (11.7%)	▲ 4.4% (▲ 0.5pt)
レ ン タ ル 事 業	742 (8.4%)	850 (9.7%)	87.3% (▲ 1.3pt)	807 (9.3%)	▲ 8.1% (▲ 0.9pt)
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	▲ 65 (▲ 2.8%)	250 (6.9%)	— (▲ 9.7pt)	▲ 204 (▲ 7.7%)	— (+ 4.9pt)
住 宅 事 業	▲ 196 (▲ 3.7%)	▲ 50 (▲ 1.3%)	— (▲ 2.4pt)	▲ 245 (▲ 7.0%)	— (+ 3.3pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	133 (3.7%)	50 (1.4%)	266.4% (+ 2.3pt)	46 (1.4%)	+ 185.3% (+ 2.3pt)
全 社 費 用 等	▲ 720	▲ 750	—	▲ 705	—
合 計	763 (2.7%)	1,100 (3.9%)	69.5% (▲ 1.2pt)	609 (2.4%)	+ 25.3% (+ 0.3pt)

※カッコ内の数値は売上高に対する営業利益率です。

1-1f 営業利益の増減要因（前年同期比）

売上総利益 美容健康 住 宅 新たにグループ化したTOMOEワインアンドスピリッツ(株)、(株)秀和住研の売上高が加わったことで増加

広告宣伝費及び販売促進費 美容健康 (株)JIMOSにおいて、広告宣伝費及び販売促進費の効率化を図り費用の圧縮を行ったことで減少

		(百万円)	
			前年同期比増減率
2024年3月期 Q2 営業利益		609	—
売上総利益の増減		+ 173	+ 1.3%
	人 件 費	▲ 221	▲ 4.5%
	広 告 宣 伝 費 及 び 販 売 促 進 費	+ 168	+ 9.9%
販売費及び 一般管理費の増減	地 代 家 賃	▲ 14	▲ 1.8%
	減 価 償 却 費 ・ の れ ん 償 却 額	▲ 20	▲ 5.0%
	そ の 他 販 管 費	+ 68	+ 1.4%
2025年3月期 Q2 営業利益		763	+ 25.3%

01 第2四半期（中間期）の実績

1-2. 連結貸借対照表

1-2a 連結貸借対照表 資産の部



流動資産 **増加** 現金及び預金 + 1,104百万円 未成工事支出金 + 743百万円

固定資産 **増加** 有形固定資産 + 771百万円

(百万円)					
	2025年3月期 Q2	構成比	2024年3月期	構成比	増減額
流動資産	25,602	63.8%	24,007	63.8%	+ 1,594
有形固定資産	8,619	21.5%	7,848	20.9%	+ 771
無形固定資産	1,554	3.9%	1,263	3.4%	+ 291
投資その他の資産	4,374	10.9%	4,495	12.0%	▲ 121
固定資産	14,548	36.2%	13,607	36.2%	+ 940
資産合計	40,150	100.0%	37,615	100.0%	+ 2,535

1-2b 連結貸借対照表 負債の部・純資産の部

負債 **増加** 未成工事受入金 + 1,844百万円 長期借入金 + 1,374百万円

純資産 **減少** 利益剰余金 ▲ 584百万円

(百万円)					
	2025年3月期 Q2	構成比	2024年3月期	構成比	増減額
流動負債	12,971	32.3%	11,226	29.8%	+ 1,744
固定負債	5,032	12.5%	3,672	9.8%	+ 1,359
負債合計	18,003	44.8%	14,899	39.6%	+ 3,104
株主資本	22,843	56.9%	23,384	62.2%	▲ 541
その他の包括利益累計額	▲ 696	▲ 1.7%	▲ 669	▲ 1.8%	▲ 27
非支配株主持分	—	—	—	—	—
純資産合計	22,147	55.2%	22,715	60.4%	▲ 568
負債・純資産合計	40,150	100.0%	37,615	100.0%	+ 2,535

01 第2四半期（中間期）の実績

1-3. 連結キャッシュフロー計算書

1-3 連結キャッシュフロー計算書

営業CF	増加	税金等調整前中間純利益 +520百万円／減価償却費 +518百万円／未成工事受入金 +1,078百万円
	減少	短期貸付金の増加 ▲ 274百万円
投資CF	減少	固定資産の取得 ▲ 323百万円／子会社株式の取得 ▲ 364百万円／投資有価証券の取得 ▲ 80百万円
	増加	長期借入金による収入 +1,725百万円
財務CF	減少	借入金の返済による支出 ▲ 1,225百万円／配当金の支払 ▲692百万円

(百万円)

	2025年3月期 Q2実績	2024年3月期 Q2実績	2024年3月期 通期実績
1.営業活動によるキャッシュフロー	1,783	▲ 664	▲ 10
2.投資活動によるキャッシュフロー	▲ 812	▲ 531	▲ 1,097
3.財務活動によるキャッシュフロー	▲ 338	▲ 1,401	▲ 1,914
現金及び現金同等物の増減額	633	▲ 2,596	▲ 3,021
現金及び現金同等物の期首残高	8,056	11,029	11,029
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	48	48
現金及び現金同等物の期末残高	8,689	8,481	8,056
減価償却費・のれん償却額	600	569	1,126

02 セグメント別業績

2-1. クリクラ事業

2-1a クリクラ事業 売上高および営業利益推移

売上高

直営部門

- ・ 宅配水「クリクラ」ではイベント営業による顧客獲得が順調に推移、さらに副商材の提案による解約予防施策が奏功し解約率が低下
- ・ 市場での需要拡大に伴う積極的な広告出稿により浄水型ウォーターサーバー「feel free」の顧客件数が増加したことで前年同期比で同水準（微増）

加盟店部門

1 顧客あたりのボトル使用量の増加や解約率低下の一方で、顧客件数が減少した影響で前年同期比で同水準（微減）

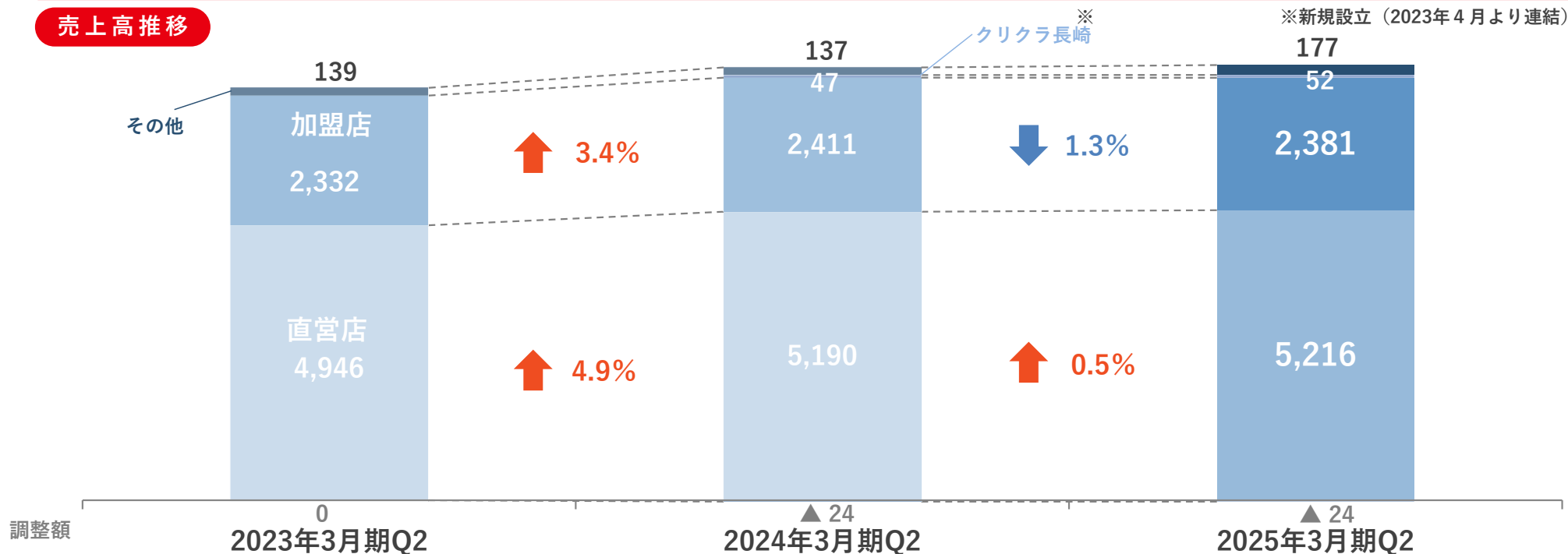
営業利益

顧客獲得が順調な小型の浄水型ウォーターサーバー「putio」へ集中的な先行投資を行った影響で販売促進費が増加し、前年同期比で減少

	2023年3月期Q2	2024年3月期Q2	2025年3月期Q2
売上高	7,419	7,762	7,803
営業利益	710	910	870

(百万円)

売上高推移



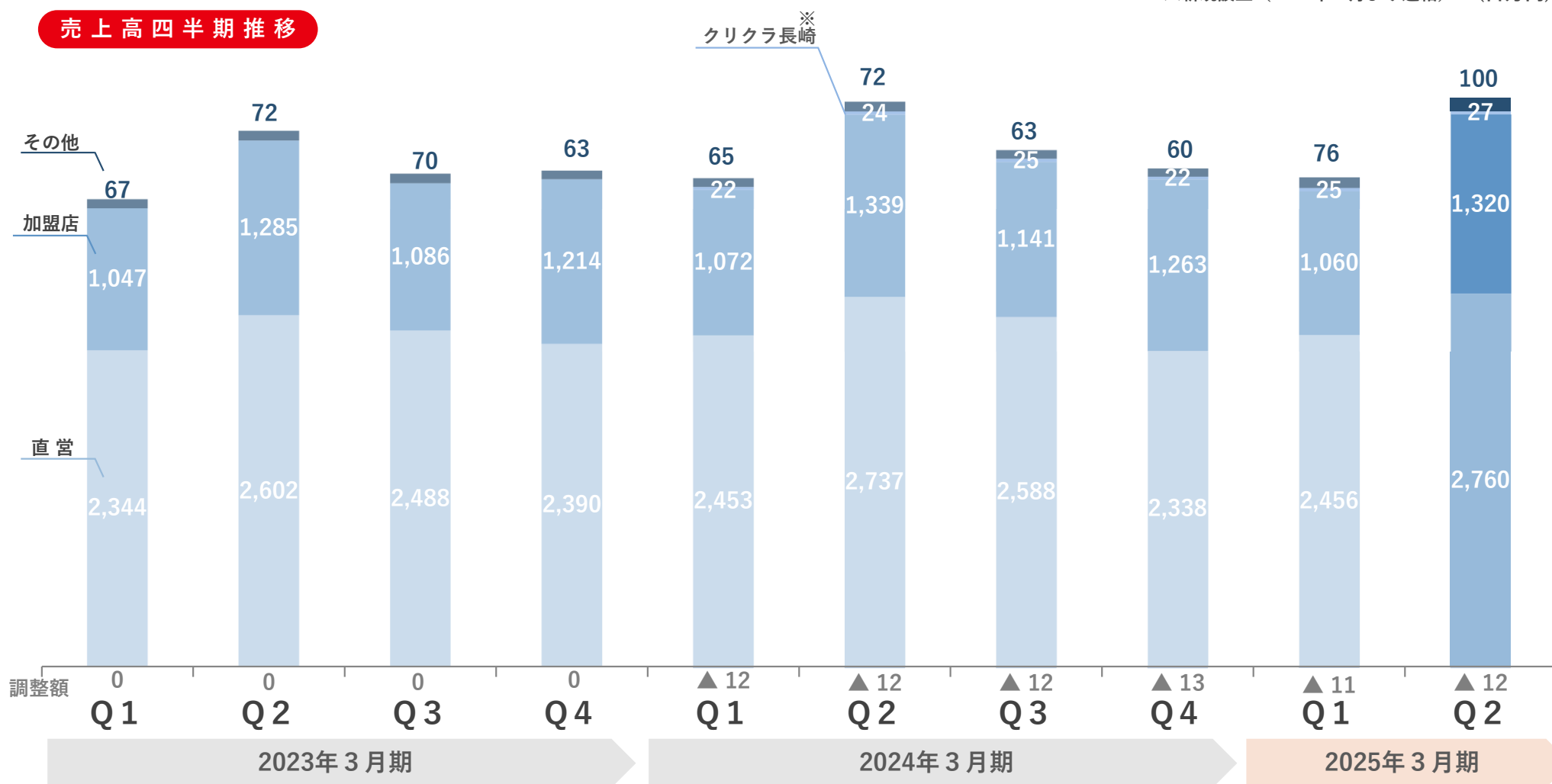
2-1b クリクラ事業 売上高／営業利益の四半期推移



2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
3,459	3,960	3,644	3,669	3,600	4,161	3,805	3,672	3,607	4,195
営業利益									
125	584	474	434	259	650	447	348	261	609

※新規設立（2023年4月より連結）（百万円）

売上高四半期推移



2-1c クリクラ事業 第54期以降の重点施策

- 顧客件数の拡大
 - ▶ 積極的なWEB広告の出稿
 - ▶ ショッピングモール等でのイベント営業を中心とした販促活動の強化
 - ▶ 複数拠点や大口顧客へアプローチするため、法人営業の強化
 - ▶ 浄水型ウォーターサーバー「feel free」の販促強化
- 新商品の開発
- 人材の確保と育成体制の強化
- システムインフラ「CrePF（クリクラプラットフォーム）」の加盟店導入拡大



※2023年12月ニフティ(株)調べ
「宅配水に関する調査」



※2022年12月Amedis 産院調査報告書



feel free



2023年7月販売開始
小型化にこだわった
浄水型ウォーターサーバー
「putio (プティオ)」



02 セグメント別業績

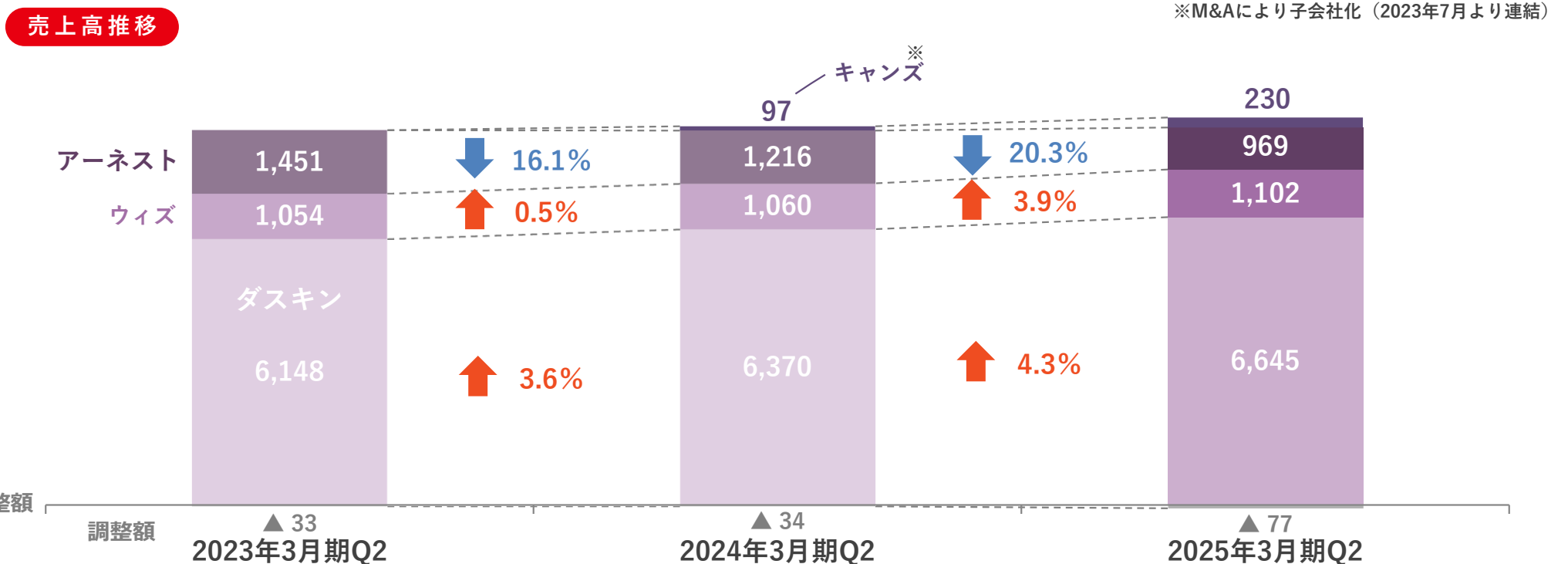
2-2. レンタル事業

2-2a レンタル事業 売上高および営業利益推移

- 売上高**
- ダスキン** ダストコントロール部門にて解約率が低下していることに加え、FC本部である(株)ダスキンの実施したケアサービス部門での価格改定の影響もあり前年同期比で増加
 - ウィズ** 営業キャンペーンによる顧客数増加、副商材の販売好調により前年同期比で増加
 - アーネスト** インバウンド需要増加に伴い宿泊施設のベッドメイキング等への販促を強化した一方、感染症関連事業が終了した影響で前年同期比で減少
 - キャンズ** ダスキン事業の法人営業部との連携強化により受注拡大
- 営業利益** 新規出店や販売管理システム導入に伴い販売管理費が増加し前年同期比で減少

	2023年3月期Q2	2024年3月期Q2	2025年3月期Q2
売上高	8,621	8,711	8,870
営業利益	883	807	742

(百万円)



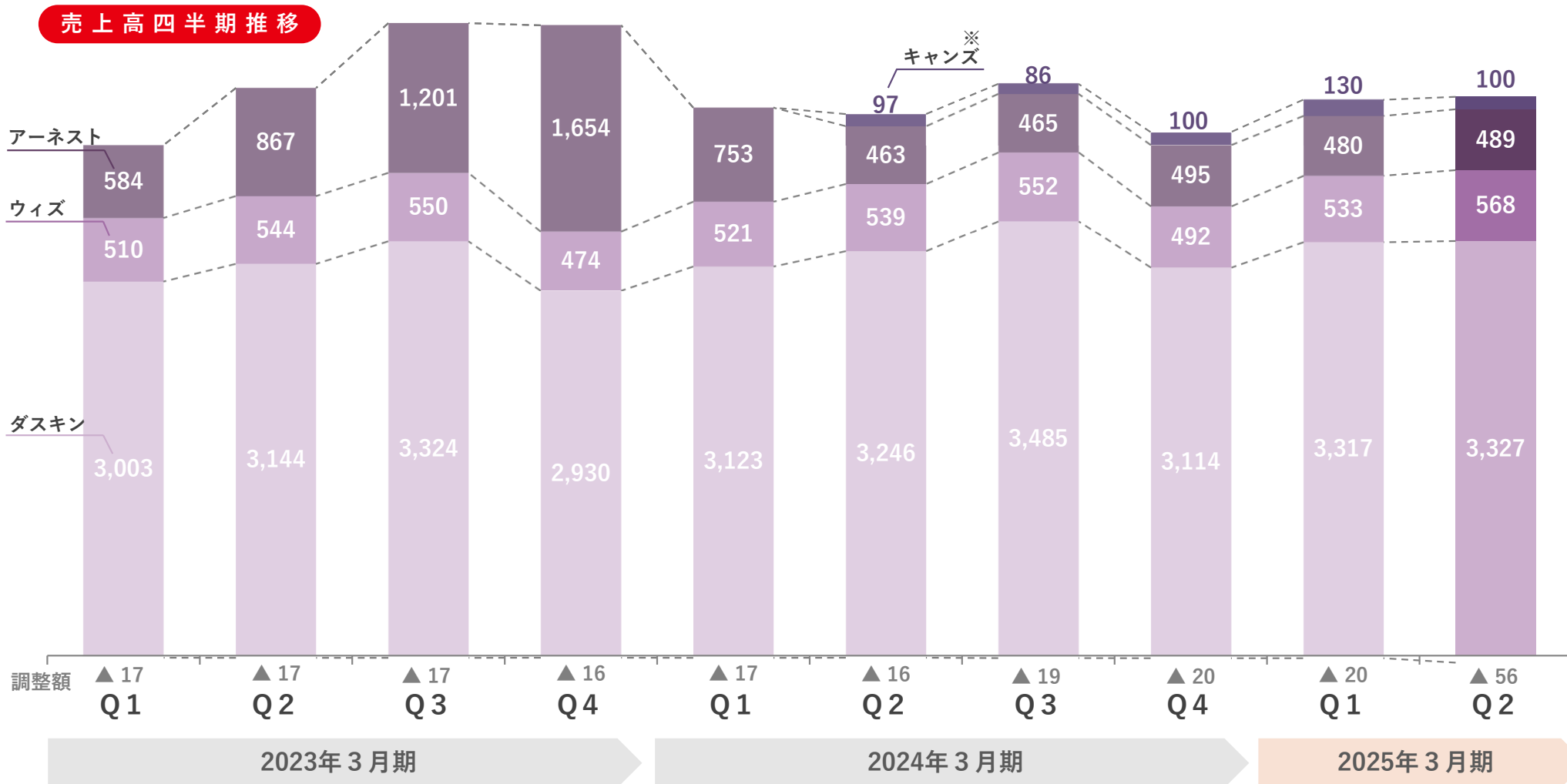
◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-2b レンタル事業 売上高／営業利益の四半期推移



2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
4,081	4,539	5,059	5,041	4,381	4,330	4,570	4,182	4,440	4,429
営業利益									
414	469	630	535	408	398	488	301	330	411

※M&Aにより子会社化（2023年7月より連結）（百万円）



◆調整額：主にセグメント内の売上高

ダスキン

- ・(株)ダスキンとの資本業務提携で追加・出店した事業・店舗の強化
さらなる事業拡大・成長のため、(株)ダスキンとの間で共同プロジェクトを発足
- ・新販売管理システムの導入による業務効率化

ウィズ

主要顧客である飲食店の営業再開を追い風に、営業活動を強化・効率化

アーネスト

ホテルのベッドメイキング等インバウンド需要の対応

キャンズ

他事業との連携による受注・活動エリアの拡大



衛生環境を整える
DUSKIN

with

 **EARNEST**
総合ビル管理 株式会社アーネスト

CAN'S
Housing Maintenance

02 セグメント別業績

2-3. 建築コンサルティング事業

2-3a 建築コンサルティング事業 売上高および営業利益推移

売上高

コンサル

コロナ融資の返済、住宅業界の着工戸数減少等を原因とした財務状況の悪化により顧客である地場工務店の経営改善への投資意欲が減少し、ノウハウ商品の販売数が減少したことで前年同期比で減少

N H P

- ▶ スマートエネルギー事業において、卸売から材工請負へのシフトにより卸売上が減少、材工請負においても完工数が減少したことで前年同期比で減少
- ▶ 住宅ネットワーク事業において、住宅FCを展開するエースホームブランドでの加盟店の上棟数が減少したことで部材売上が減少し、前年同期比で減少

営業利益

コンサル部門での販売管理費や業務委託費の抑制により営業損失は前年同期比で大幅に縮小

売上高

2,960

2,637

2,345

(百万円)

営業利益

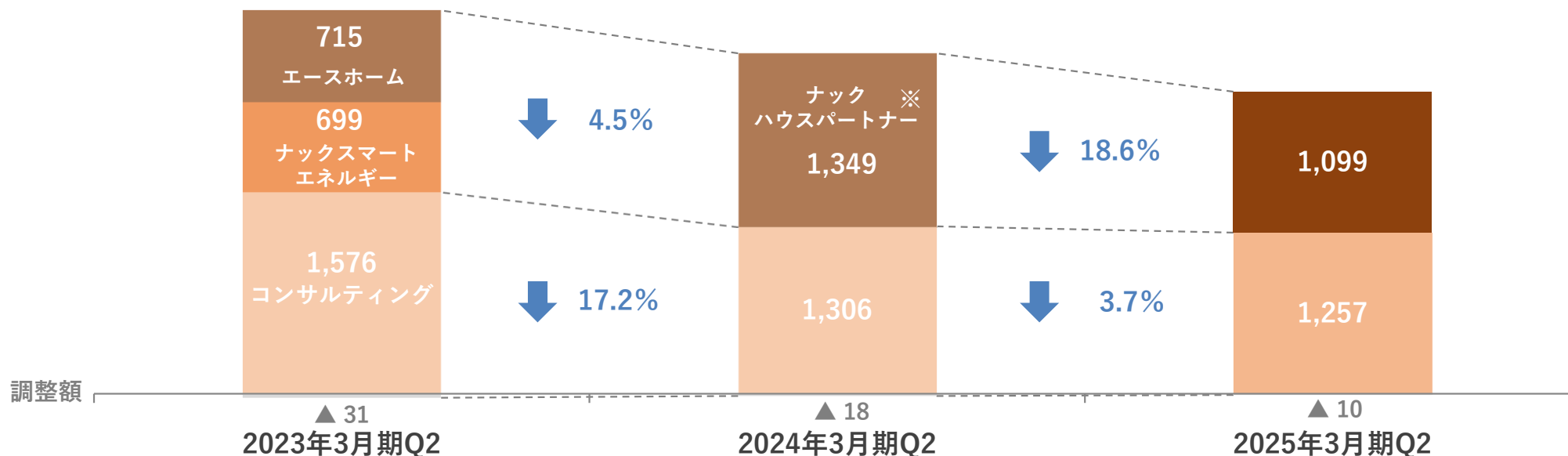
▲ 58

▲ 204

▲ 65

売上高推移

※エースホーム(株)がナックスマートエネルギー(株)を吸収合併して社名変更 (2023年4月1日)



◆調整額：主にセグメント内の売上高

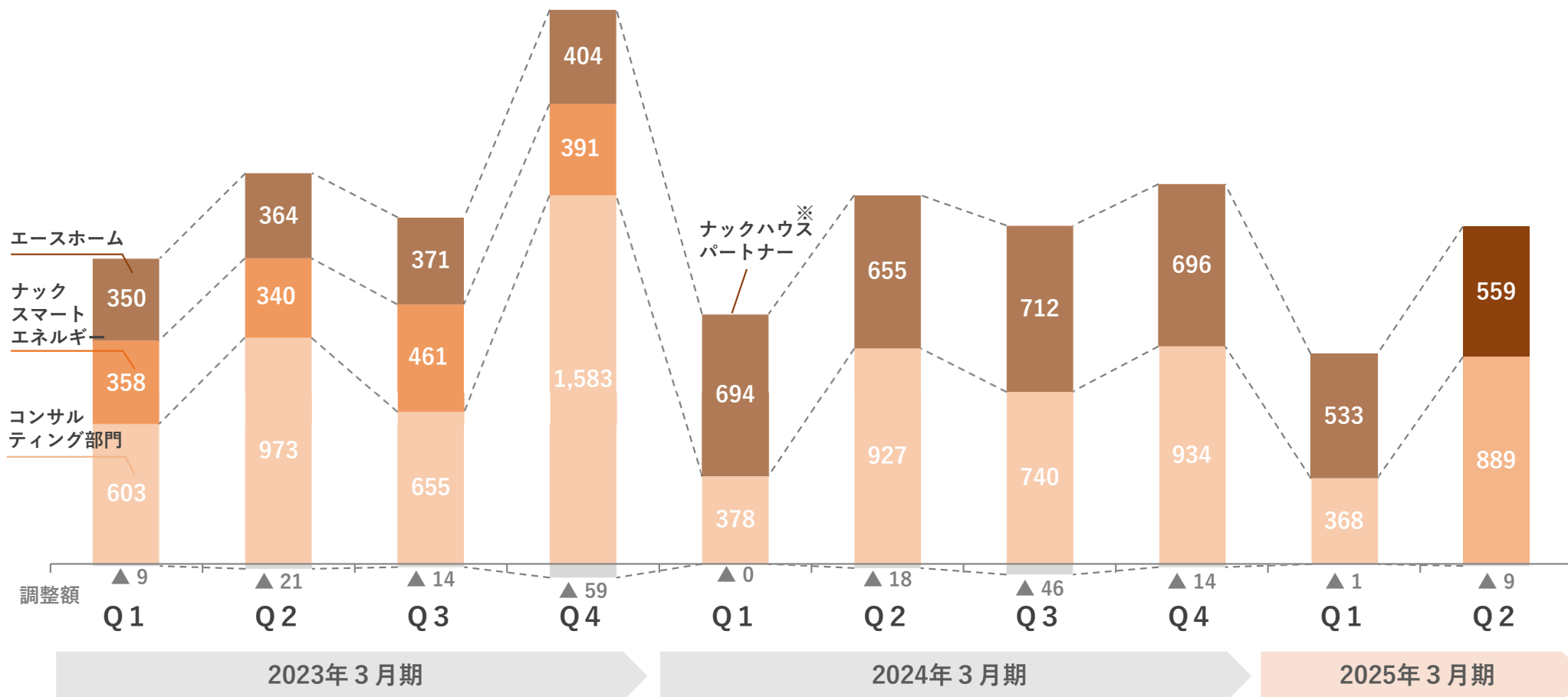
2-3b 建築コンサルティング事業 売上高／営業利益の四半期推移



2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
1,302	1,657	1,474	2,319	1,073	1,563	1,406	1,617	907	1,438
営業利益									
▲193	134	10	895	▲295	91	▲43	276	▲277	212

※ エースホーム(株)がナックスマートエネルギー(株)を吸収合併し社名変更(2023年4月1日)(百万円)

売上高四半期推移



◆調整額：主にセグメント内の売上高

コンサルティング
部門

- DXや省エネ化を推進する新商品の販売
- 無料会員制度「D-mot」の拡充による導入窓口拡大
- 資格制度や独自の教育制度を通じた社員のスキルアップによる競合との差別化

ハウス
パートナー

- 社内両事業部、コンサルティング事業部とのシナジーを発揮し
省エネ関連商材の受注比率向上や新ノウハウ・新サービスの共同開発
- 法改正・脱炭素社会への対応



▶ 住宅ネットワーク事業

×



▶ スマートエネルギー事業

Think Tank For Construction

コンサルティング部門

NAC HAUS Partner

02 セグメント別業績

2-4. 住宅事業

2-4a 住宅事業 売上高および営業利益推移

売上高

ケイディアイ

物価高騰や金利上昇の懸念による顧客の消費マインド低下に対応するため販売価格を調整し販売促進した結果、販売棟数が増加し前年同期比で大幅に増加

ジェイウッド

建売住宅の売却が進んだことで前年同期比で増加

秀和住研

2024年6月より新たに連結したことで住宅事業の売上高増加に貢献

営業利益

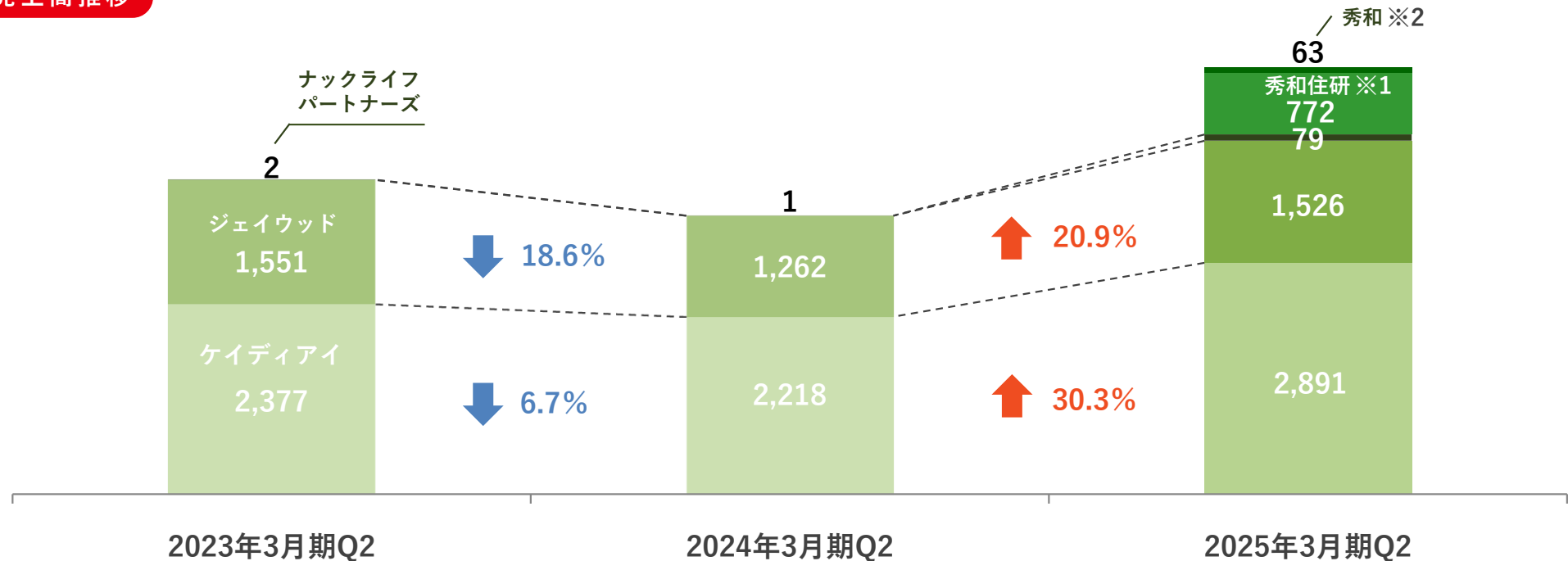
(株)ジェイウッドにおいて、売上高増加に加え固定費の見直しによる販売管理費減少、また(株)ケイディアイでの売上高増加、(株)秀和住研の連結により営業損失は前年同期比で縮小

	2023年3月期Q2	2024年3月期Q2	2025年3月期Q2
売上高	3,931	3,482	5,334
営業利益	▲ 197	▲ 245	▲ 196

(百万円)

売上高推移

※1) M&Aにより子会社化 (2024年6月より連結) ※2) 秀和住研の完全子会社



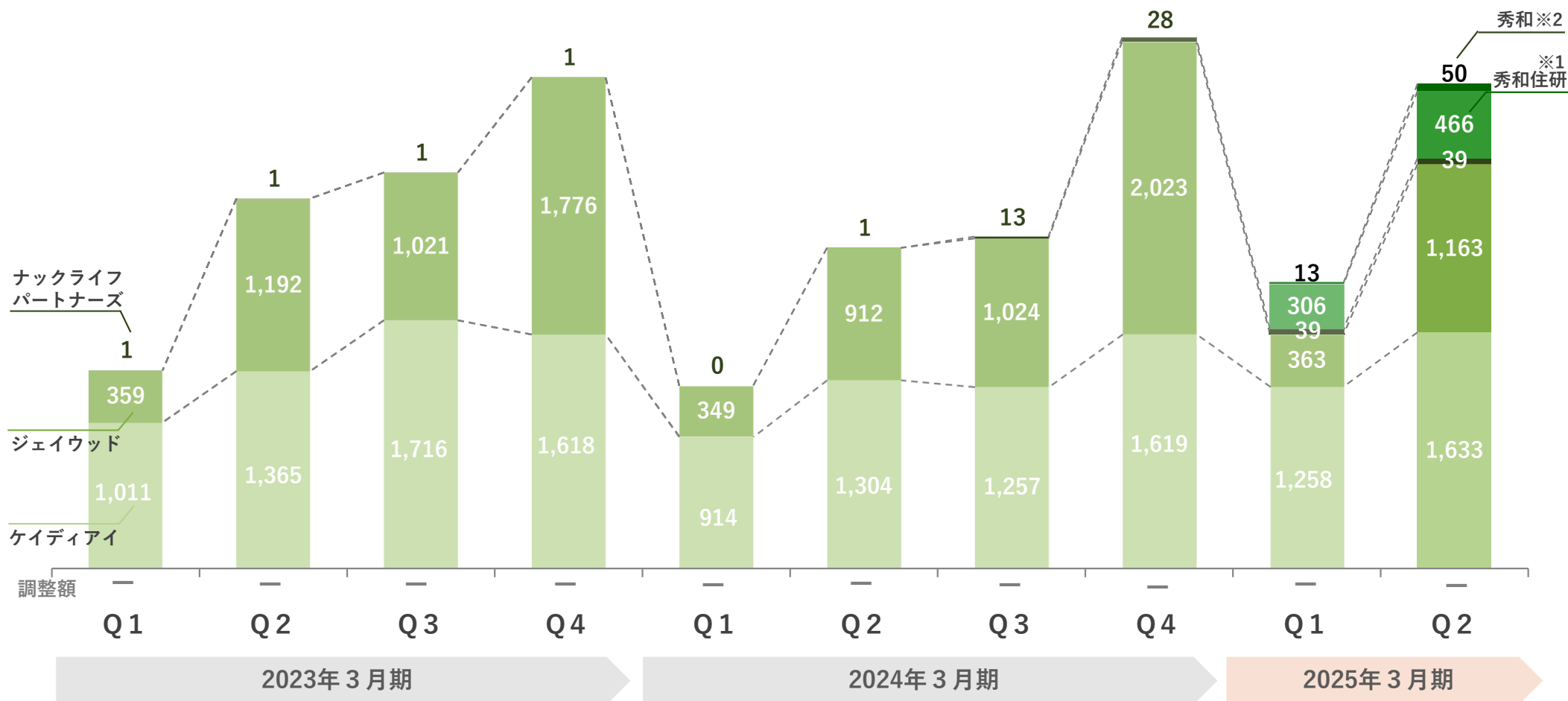
2-4b 住宅事業 売上高／営業利益の四半期推移



2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
1,371	2,559	2,739	3,396	1,264	2,217	2,295	3,670	1,981	3,353
営業利益									
▲ 197	▲ 0	▲ 21	38	▲ 198	▲ 46	19	253	▲ 147	▲ 49

※1) M&Aにより子会社化（2024年6月より連結） ※2) 秀和住研の完全子会社 （百万円）

売上高四半期推移



◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-4c 住宅事業 第54期以降の重点施策

ケイディアイ

- ・ エリア戦略と用地仕入の強化
- ・ 社員教育による営業力の向上

ジェイウッド

- ・ 需要の高まっている平屋や店舗併用住宅受注への積極展開
- ・ ジェイウッド/KUNIMOKU HOUSE両事業ともに 商品ラインナップの充実

秀和住研

&

秀和

- ・ 2024年5月に新築戸建て住宅の建築請負を行う(株)秀和住研を子会社化、その完全子会社である(株)秀和を孫会社化（両者は実質的に一体のものとして事業を運営）
- ・ ナックハウスパートナー(株)の住宅FC「ACE HOME」のトップディーラーとして、事業の強化及び同エリアで営業活動を行う(株)ジェイウッドとのシナジーを見込む



KDI-HOME

Kindness, Development, Integrity



株式会社 **ジェイウッド**

人にやさしい住まい。

SHUWA

秀和住研

02 セグメント別業績

2-5. 美容・健康事業

2-5a 美容・健康事業 売上高および営業利益推移

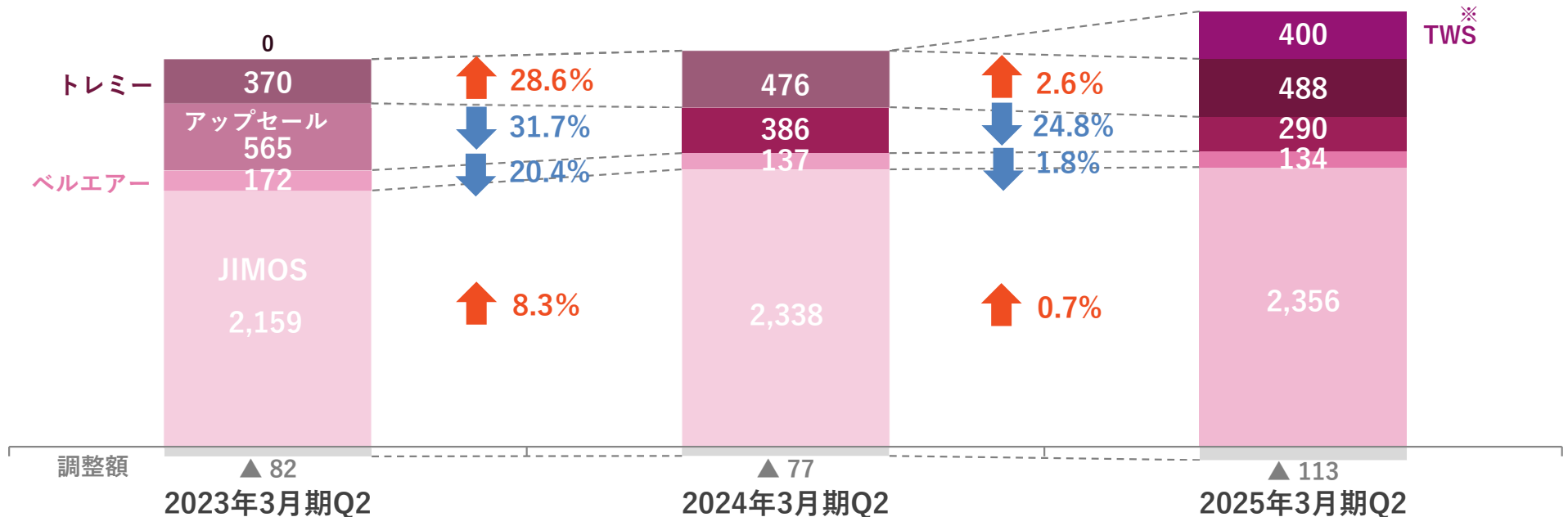
売上高	JIMOS	自然派化粧品がコモディティ化し「Coyori」と「豆腐の盛田屋」が売上高減少の一方、「MACCHIA LABEL」と「SINN PURETÉ」の好調により前年同期比で同水準（微増）
	ベルエアー	会員の高齢化に伴う販売数減少により前年同期比で同水準（微減）
	アップセール	ヘアケア商品の仕入不調を商品バリエーションの拡充で補ったもののカバーしきれず、ECモールでの価格競争激化の影響もあり前年同期比で減少
	トレミー	市場の回復に伴い既存顧客からの新規受注も増加し、前年同期比で同水準（微増）
	T W S	2024年3月より新たに連結したことにより、美容健康事業の売上高増加に貢献
営業利益	(株)JIMOSでの広告宣伝費及び販売促進費の効率化に伴う費用抑制により前年同期比で増加	

売上高	3,184	3,261	3,556
営業利益	▲ 75	46	133

(百万円)

売上高推移

※TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社：M&Aにより子会社化（2024年3月より連結）



◆調整額：主にセグメント内の売上高

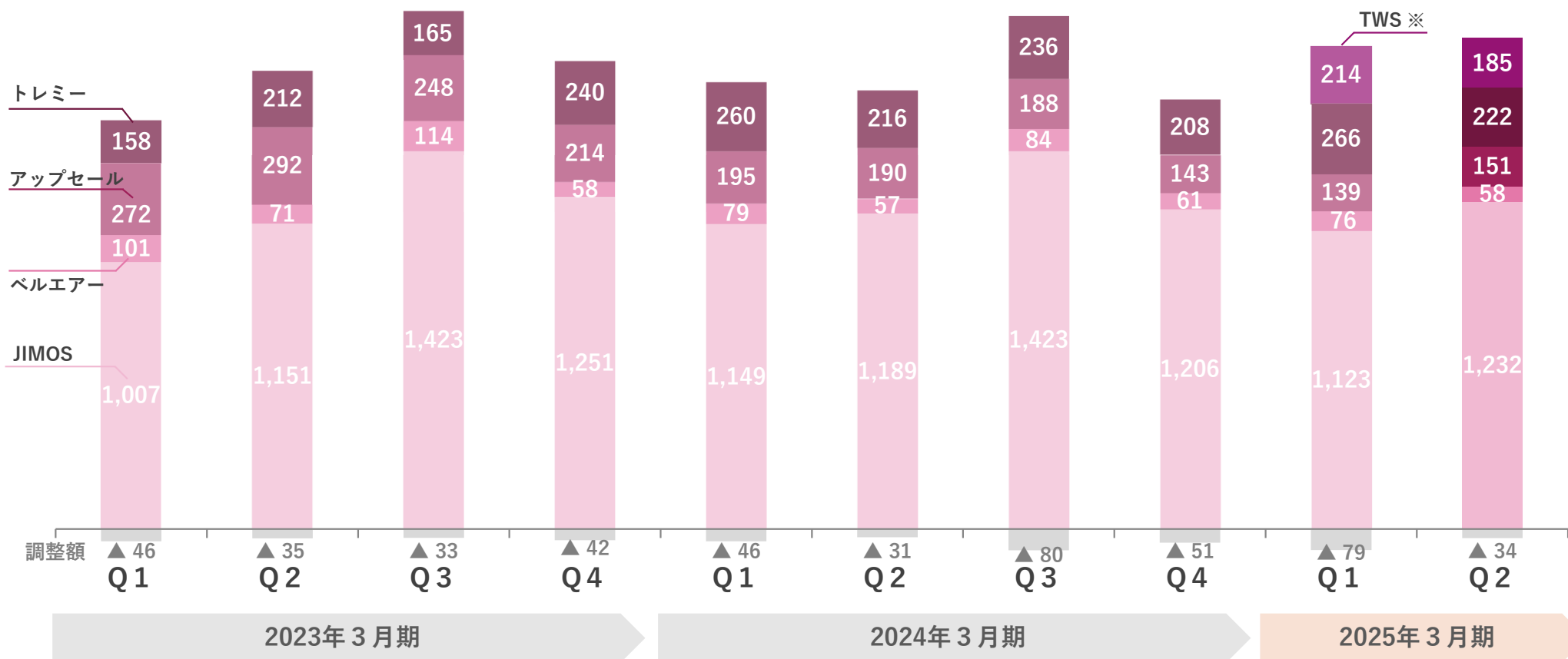
2-5b 美容・健康事業 売上高／営業利益の四半期推移



2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期	
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高									
1,493	1,691	1,919	1,722	1,638	1,622	1,853	1,569	1,740	1,816
営業利益									
▲ 41	▲ 34	200	113	25	20	258	▲ 7	79	53

売上高四半期推移

※TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社：M&Aにより子会社化（2024年3月より連結）（百万円）



◆調整額：主にセグメント内の売上高

2-5c 美容・健康事業 第54期以降の重点施策

JIMOS

新製品開発による主要製品の強化・リニューアル、及び新規顧客獲得

ベルエアー

商品リニューアルによる新規獲得と販路拡大、グループシナジーの強化

アップセール

新たにグループインしたTWSと連携しワインの直販を推進
自社ECによるグループ顧客の囲い込み、医薬品販売の拡大に向け広告投資を実施

トレミー

医薬部外品を中心にODM商品の開発、協力工場との連携強化による新規受注増加
自社グループ製造によるコストメリットを活かし各事業との垂直連携強化

TWS

従来のBtoB販売に加え、(株)アップセールでのEC販売等でBtoC販売の拡大を図る

MACCHIA LABEL
マキアレイベル



coyori



SINN PURETÉ
natural & organics



豆腐の盛田屋



“jimOS one to only one



ベルエアー



UP SALE



★ TOREMY



Tomoe
Wine
and spirits

03 2025年3月期の業績予想

3-1 連結業績予想

- 2024年3月期に対し、増収増益の見込み
- 2024年3月期までに新規出店によって拡大した事業の投資回収を実施、人的資本や新商品・新サービス、販促活動など顧客獲得のための投資を予定

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
売上高	65,500	54,433	+ 11,066
営業利益	4,000	2,298	+ 1,701
経常利益	4,000	2,390	+ 1,609
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,550	1,436	+ 1,113
EPS	59.26円	33.22円	+ 26.04円

3-2 連結業績予想：セグメント別売上高

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
ク リ ク ラ 事 業	16,100	15,239	+ 860
レ ン タ ル 事 業	17,800	17,463	+ 336
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	9,000	5,661	+ 3,338
住 宅 事 業	10,900	9,448	+ 1,451
美 容 ・ 健 康 事 業	8,000	6,684	+ 1,315
消 去 調 整 他 (新規・M&A等を含む)	3,700	▲ 64	+ 3,764
合 計	65,500	54,433	+ 11,066

3-3 連結業績予想：セグメント別営業利益

(百万円)

	2025年3月期 予想	2024年3月期 実績	増減額
ク リ ク ラ 事 業	1,720 (10.7%)	1,706 (11.2%)	+ 13 (▲ 0.5pt)
レ ン タ ル 事 業	1,810 (10.2%)	1,597 (9.1%)	+ 212 (+ 0.9pt)
建 築 コ ン サ ル テ ィ ン グ 事 業	1,350 (15.0%)	28 (0.5%)	+ 1,321 (+ 14.5pt)
住 宅 事 業	320 (2.9%)	27 (0.3%)	+ 292 (+ 2.6pt)
美 容 ・ 健 康 事 業	360 (4.5%)	298 (4.5%)	+ 61 (+ 0pt)
全 社 費 用 等 (新 規 ・ M & A 等 を 含 む)	▲ 1,560	▲ 1,360	▲ 199
合 計	4,000 (6.1%)	2,298 (4.2%)	+ 1,701 (+ 1.9pt)

※カッコ内の数値は売上高に対する営業利益率です。

04 配当

4-1 配当方針および配当実績、配当予想

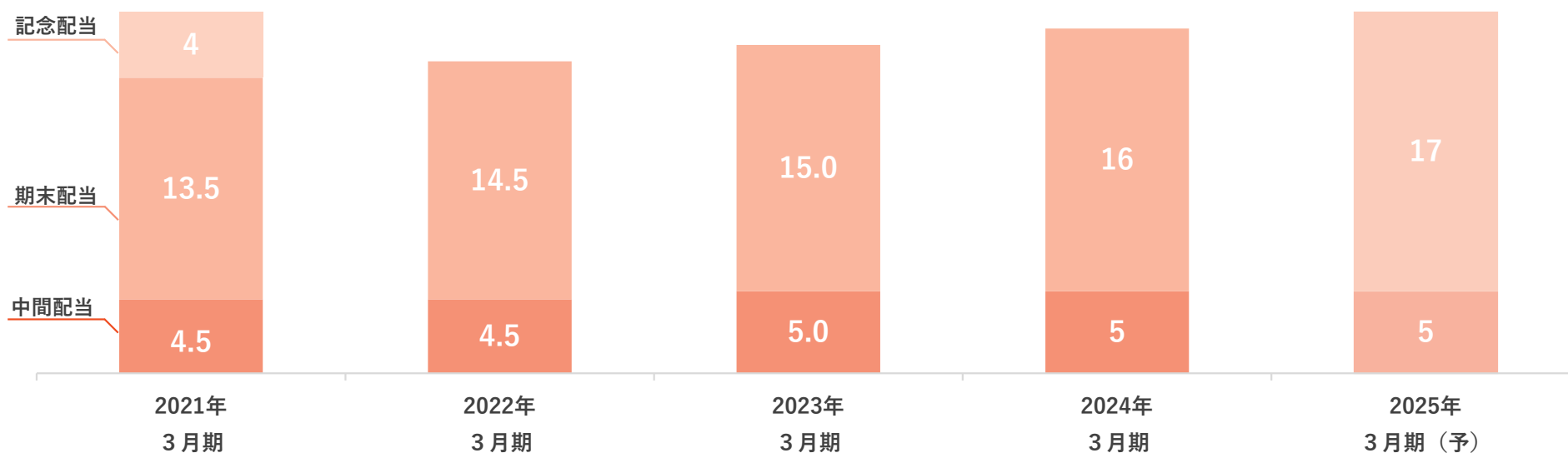
配当方針

連結純資産配当率（DOE）4%かつ配当性向100%以内

年間配当額※1	22	19	20	21	22
純資産配当率(DOE)	4.8%※2	3.9%	3.9%	4.0%	—
配当性向	53.6%	49.9%	44.9%	63.2%	37.1%

※1 2024年2月1日を効力発生日として、普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施
1株当たりの配当金については、当該株式分割調整後の数値を記載しております。

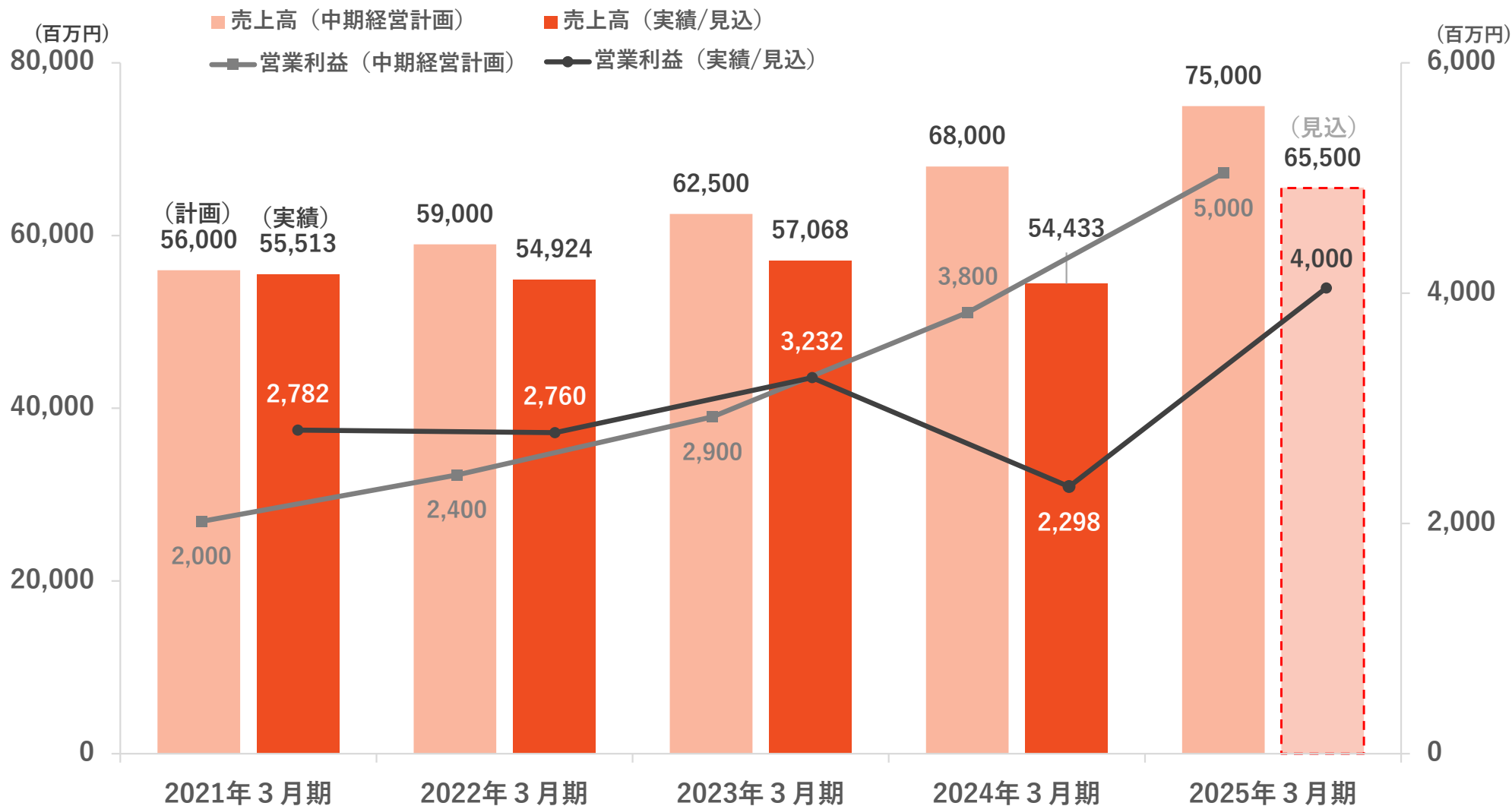
※2 2021年3月期は、記念配当4円の影響で純資産配当率（DOE）4%を超えております。



05 中期経営計画

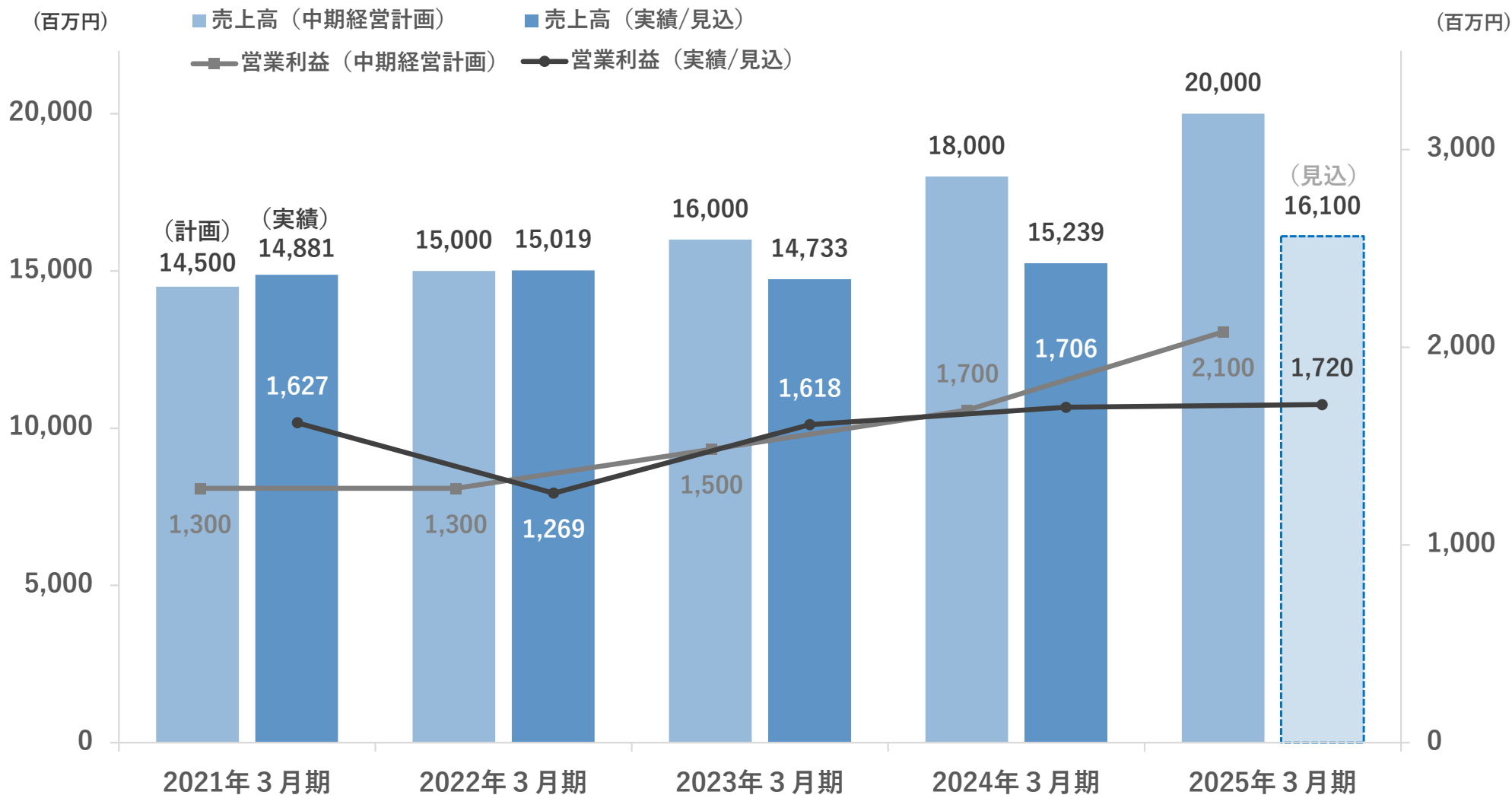
5-1 中期経営計画の状況

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



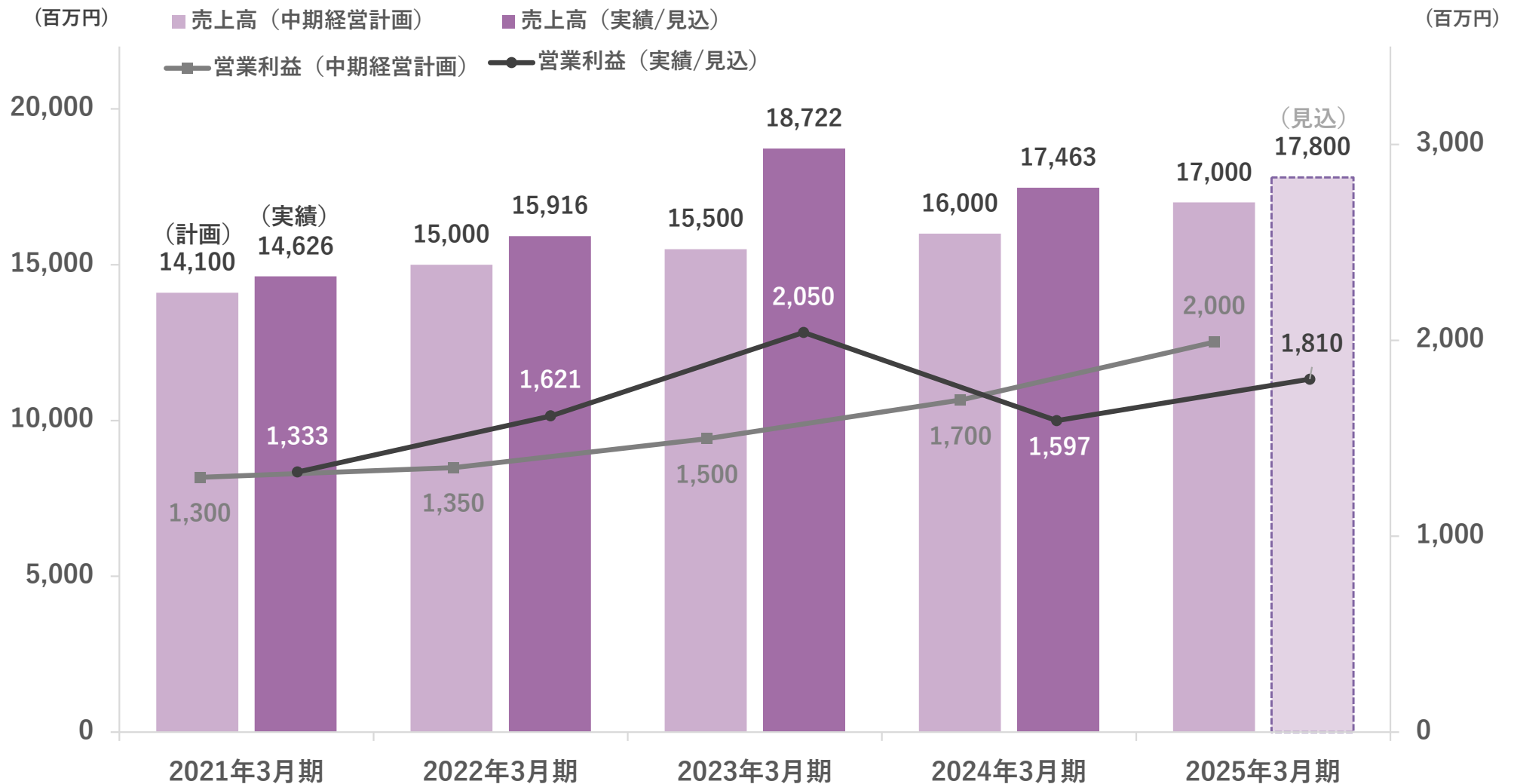
5-1 中期経営計画の状況（クリクラ事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



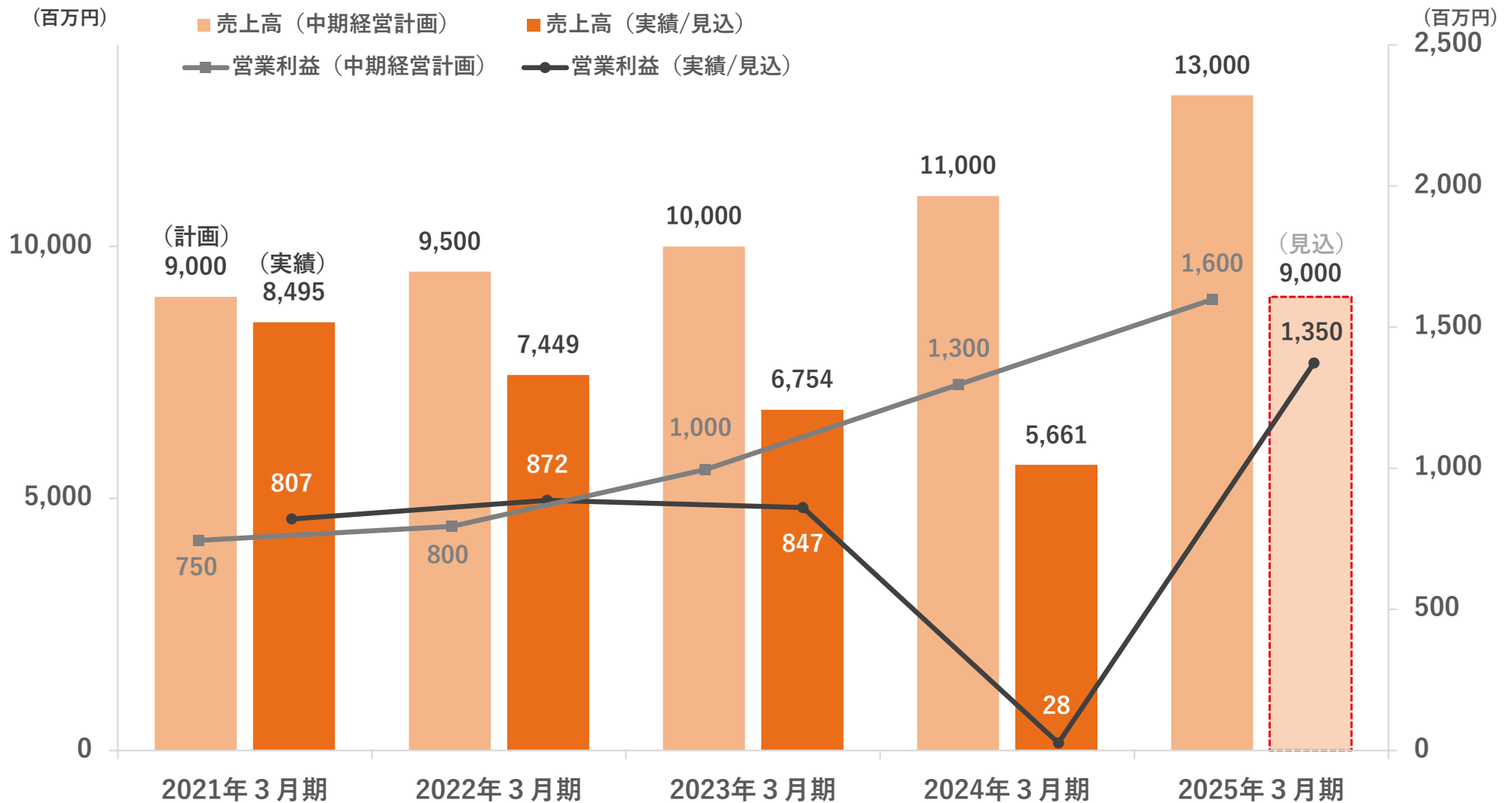
5-1 中期経営計画の状況（レンタル事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては増収減益を見込む



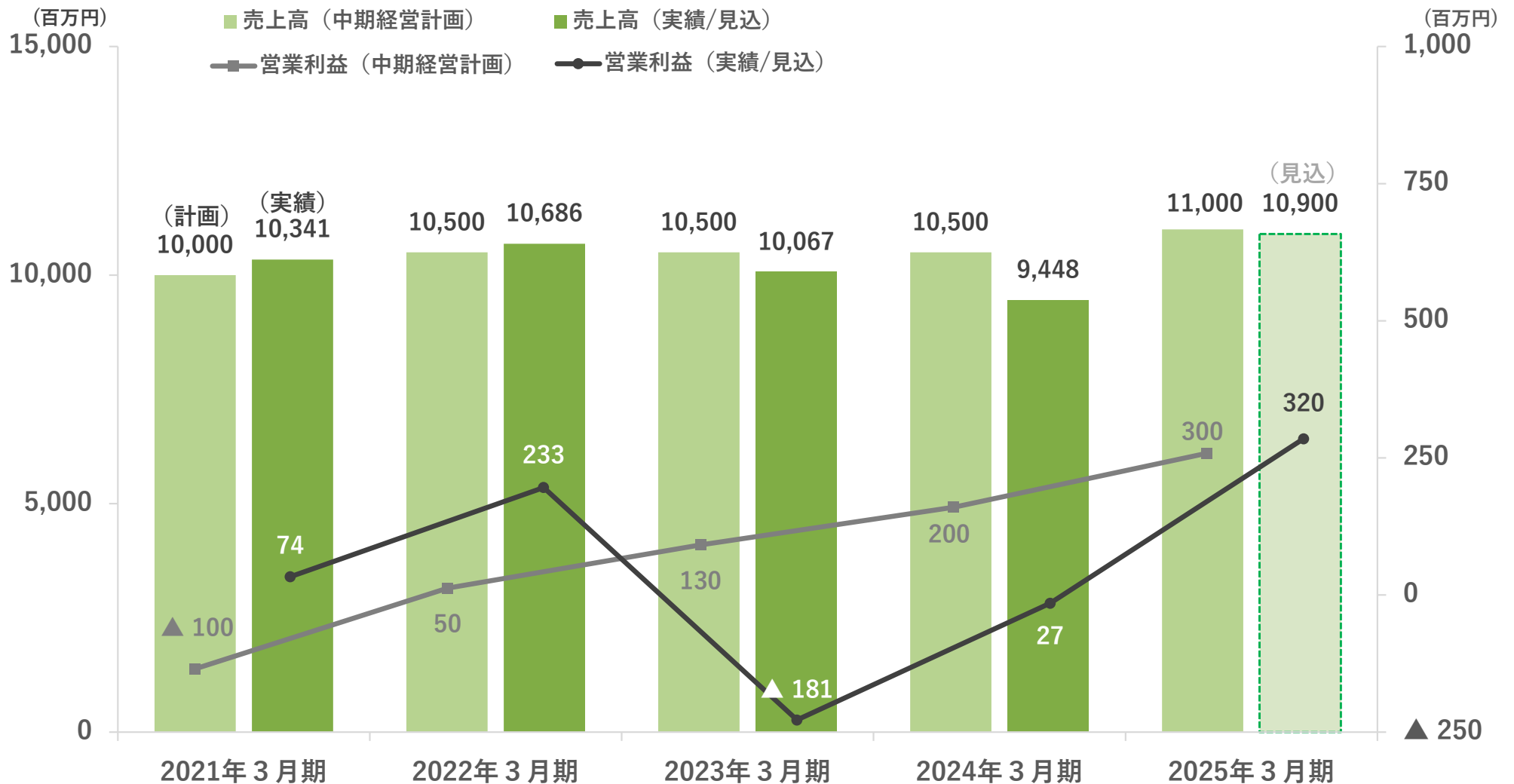
5-1 中期経営計画の状況（建築コンサルティング事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



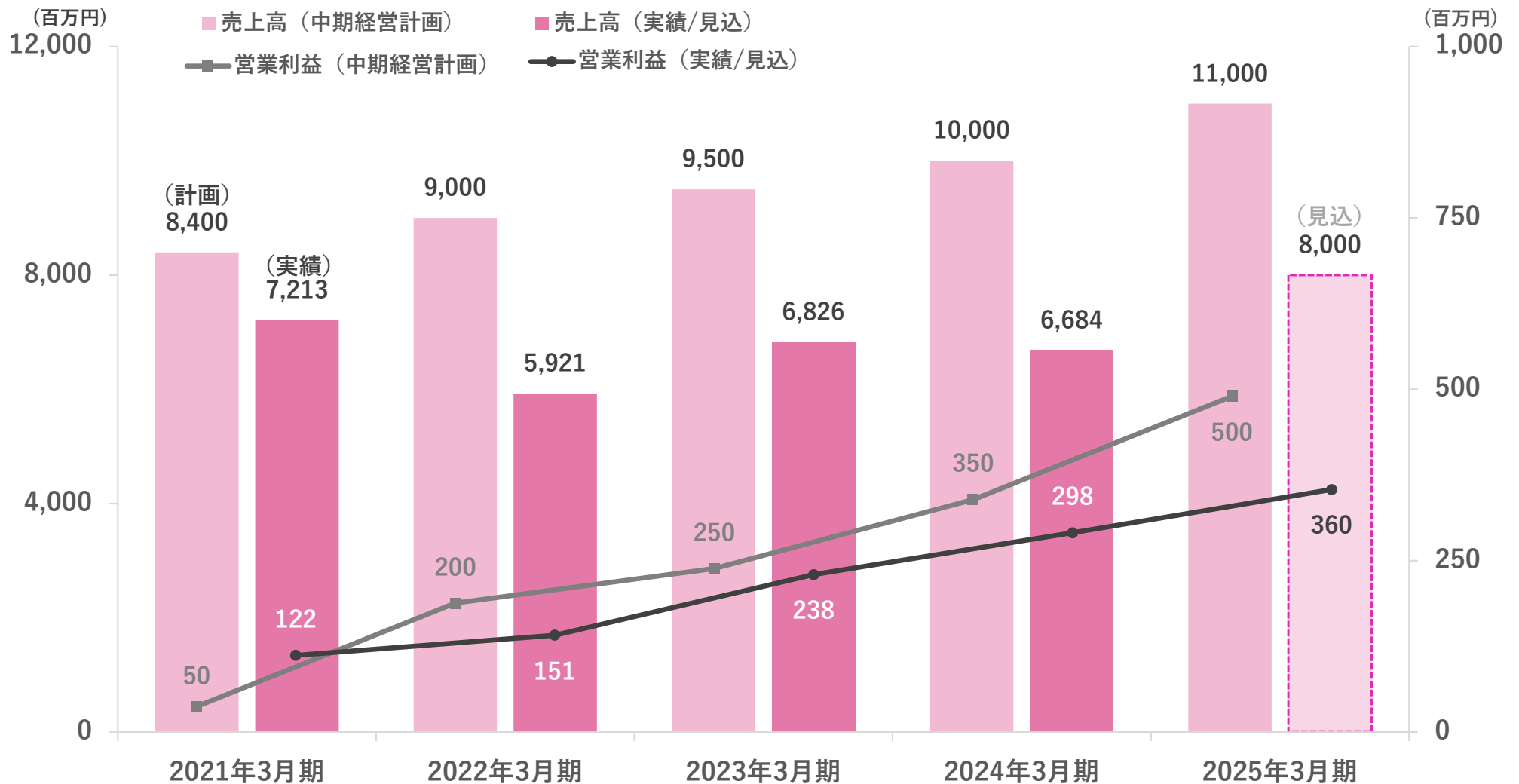
5-1 中期経営計画の状況（住宅事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収増益を見込む



5-1 中期経営計画の状況（美容・健康事業）

- 前期比増収増益での計画
- 中期経営計画に対しては減収減益を見込む



06 会社概要

6-1 会社概要



(2024年9月末 時点)

商号	株式会社ナック (NAC CO., LTD.)																				
所在地	東京都新宿区西新宿一丁目25番1号 新宿センタービル42階																				
設立	1971年 5月20日																				
代表者	代表取締役社長 吉村 寛																				
連結子会社	<table border="1"> <tr> <td>クリクラ</td> <td>株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業)</td> </tr> <tr> <td>レンタル</td> <td>株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)</td> </tr> <tr> <td>コンサル</td> <td>株式会社キャンズ (原状回復工事事業)</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">住 宅</td> <td>ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売)</td> </tr> <tr> <td>株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負)</td> </tr> <tr> <td>株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅)</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">美容健康</td> <td>株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)</td> </tr> <tr> <td>株式会社秀和住研※2024年5月24日に子会社化</td> </tr> <tr> <td>株式会社秀和※2024年5月24日に孫会社化</td> </tr> <tr> <td>株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等)</td> </tr> <tr> <td>株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売)</td> </tr> <tr> <td>吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業)</td> </tr> <tr> <td>株式会社トレミー (化粧品の開発・製造)</td> </tr> <tr> <td>株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等)</td> </tr> <tr> <td>TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化/2024年9月に社名変更</td> </tr> </table>	クリクラ	株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業)	レンタル	株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)	コンサル	株式会社キャンズ (原状回復工事事業)	住 宅	ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売)	株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負)	株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅)	美容健康	株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)	株式会社秀和住研※2024年5月24日に子会社化	株式会社秀和※2024年5月24日に孫会社化	株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等)	株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売)	吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業)	株式会社トレミー (化粧品の開発・製造)	株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等)	TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化/2024年9月に社名変更
	クリクラ	株式会社クリクラ長崎 (宅配水事業)																			
	レンタル	株式会社アーネスト (ビルメンテナンス事業)																			
	コンサル	株式会社キャンズ (原状回復工事事業)																			
	住 宅	ナックハウスパートナー株式会社 (住宅FC事業・省エネ関連部資材の施工と販売)																			
		株式会社ジェイウッド (注文住宅の建築請負)																			
株式会社ケイディアイ (分譲・注文住宅)																					
美容健康	株式会社ナックライフパートナーズ (金融・福利厚生)																				
	株式会社秀和住研※2024年5月24日に子会社化																				
	株式会社秀和※2024年5月24日に孫会社化																				
	株式会社 JIMOS (化粧品・健康食品の通販等)																				
	株式会社ベルエアー (栄養補助食品、化粧品の製造販売)																				
吉慕詩股份有限公司(台湾) (美容・健康事業)																					
株式会社トレミー (化粧品の開発・製造)																					
株式会社アップセール (化粧品・健康食品・医薬品の通販等)																					
TOMOEワインアンドスピリッツ株式会社 (洋酒の輸入・販売) ※2024年2月26日に子会社化/2024年9月に社名変更																					
従業員数 (正社員)	連結 1,687名 (パートタイマー、アルバイトは除く)																				
資本金	6,729,493,750 円																				
発行済株式数	46,613,500 株 (一単元：100株)																				
株主数	20,728 名 (自己名義株式を除く総株主数)																				

6-2 ナックグループのあゆみ

美容健康

- 2013年 (株)JIMOS 株式取得 美容健康事業開始
- 2016年 (株)ベルエアー 株式取得
- 2021年 (株)トレミー 株式取得 (株)アップセール 設立
- 2024年 巴ワイン・アンド・スピリッツ 株式取得 9月 TOMOEワインアンドスピリッツ 株式に社名変更

住宅

- 2002年 住宅事業開始
- 2012年 (株)ナックライフ パートナーズ 設立
- 2013年 (株)ジェイウッド 株式取得
- 2016年 (株)ケイディアイ 株式取得
- 2020年 (株)レオハウス 株式譲渡
- 2021年 (株)ジェイウッド (株)国木ハウスを吸収合併
- 2024年 (株)秀和住研 株式取得

クリクラ

- 2002年 クリクラ事業開始
- 2015年 埼玉県本庄市に クリクラミュージアム新設
- 2023年 (株)クリクラ長崎 設立

コンサル

- 1992年 建築コンサルティング 事業開始
- 2015年 ナックススマートエネルギー(株) 株式取得
- 2020年 エースホーム(株) 株式取得
- 2023年 エースホーム(株) ナックススマートエネルギー(株)を 吸収合併

レンタル

- 1971年 ダスキン事業開始
- 1988年 ウィズ事業開始
- 2012年 (株)アーネスト 株式取得
- 2023年 (株)キャンズ 株式取得
- ナックハウスパートナー(株)に社名変更

Timeline

- 1971年 東京都町田市に 株式会社ナックを設立
- 1979年 東京都新宿区に 本社移転
- 1995年 株式会社店頭公開
- 1997年 東京証券取引所 市場第二部上場
- 1999年 東京証券取引所 市場第一部昇格
- 2002年 経団連入会
- 2006年 資本金40億円に増資
- 2010年 連結売上高 500億円達成
- 2012年 (株)アーネスト 株式取得
- 2018年 資本金6,729,493,750円に増資
- 2021年 創業50周年
- 2022年 東京証券取引所 プライム市場に移行
- 2023年 (株)キャンズ 株式取得
- ナックハウスパートナー(株)に社名変更

6-3 ナックグループ業績（過去10期＋予想）

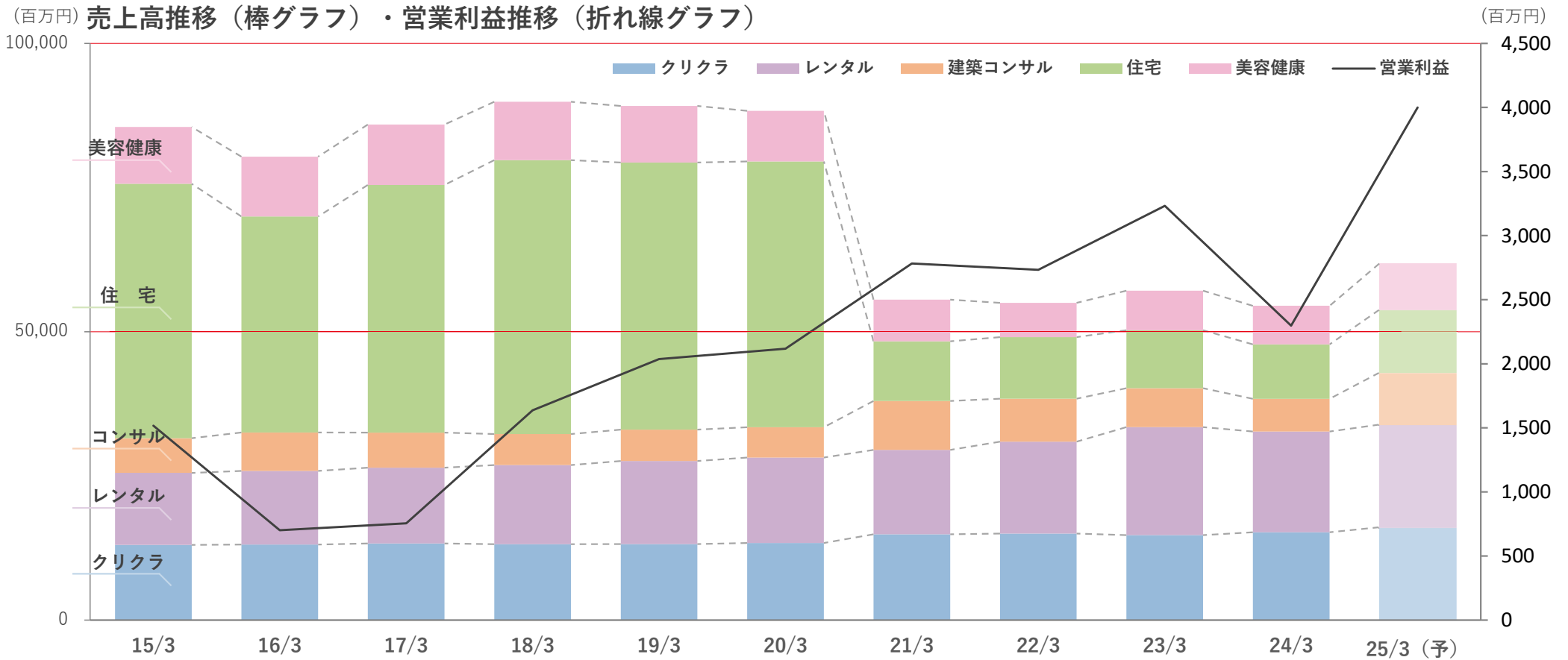


2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	2024年 3月期	2025年 3月期(予)
売上高	85,443	80,302	85,901	89,818	89,111	88,222	55,513	54,924	57,068	54,433
営業利益	1,517	701	756	1,637	2,037	2,118	2,782	2,760	3,232	4,000

消費増税反動減により
住宅事業で大幅減少

レオハウス株式譲渡
により収益構造変化

(百万円) 売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



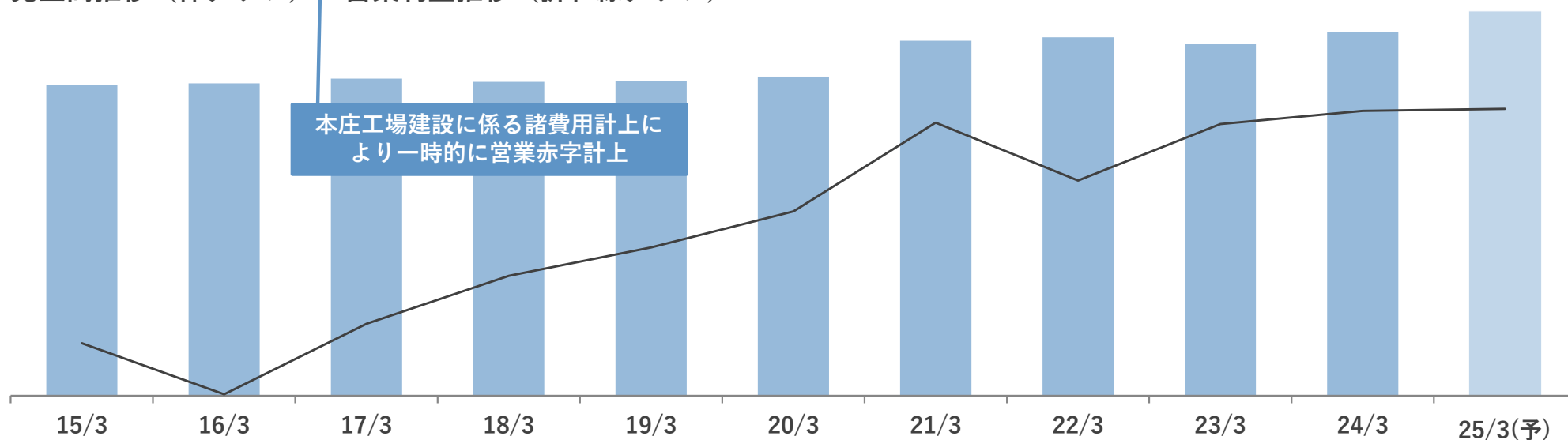
6-4 事業紹介 クリクラ事業

主な構成：(株)ナック クリクラ事業部、(株)クリクラ長崎

- ・ 宅配水「クリクラ」、浄水型ウォーターサーバー「feel free（フィールフリー）」、次亜塩素酸水溶液「ZiACO（ジアコ）」の製造・販売
- ・ クリクラチェーンの本部を運営（加盟店全国約500社）
- ・ 宅配水「クリクラ」**13年連続**お客様満足度**No.1**（2023年12月ニフティ株式会社調べ「宅配水に関する調査」）
- ・ **業界初**のecoマークを取得、**業界初**の研究開発専門センター設立
- ・ 2015年4月 埼玉県本庄市に製造工場およびクリクラミュージアム設立
- ・ 2023年4月 (株)クリクラ長崎を子会社化（屋号「クリクラ九十九」）

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	13,033	13,095	13,293	13,158	13,179	13,375	14,881	15,019	14,733	15,239	16,100
営業利益	143	▲201	274	596	788	1,030	1,627	1,269	1,618	1,706	1,720

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



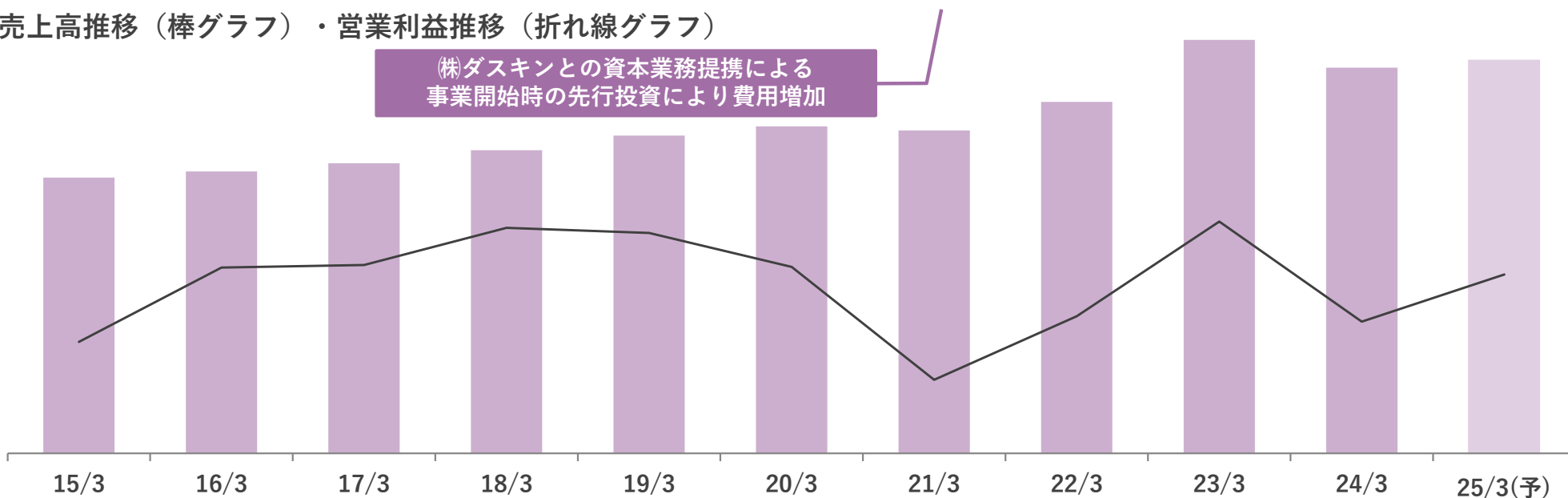
6-5 事業紹介 レンタル事業

主な構成：(株)ナック ダスキン事業部、ウィズ事業部、(株)アーネスト、(株)キャンズ

- ・ ダストコントロール商品と害虫駆除器のレンタル・販売および定期清掃業務等
- ・ ダスキンフランチャイズディーラー**売上No.1**（約1,900社中）
- ・ **日本初**の厚生労働省承認飲食店向け害虫駆除器「with」
- ・ 2012年3月 (株)アーネストを子会社化（ビルメンテナンス事業）
- ・ 2018年8月 (株)ダスキンと資本業務提携契約を締結
- ・ 2023年5月 (株)キャンズを子会社化（原状回復工事事業）

	(百万円)										
売上高	12,485	12,765	13,135	13,727	14,394	14,808	14,626	15,916	18,722	17,463	17,800
営業利益	1,505	1,841	1,853	2,021	1,998	1,844	1,333	1,621	2,050	1,597	1,810

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



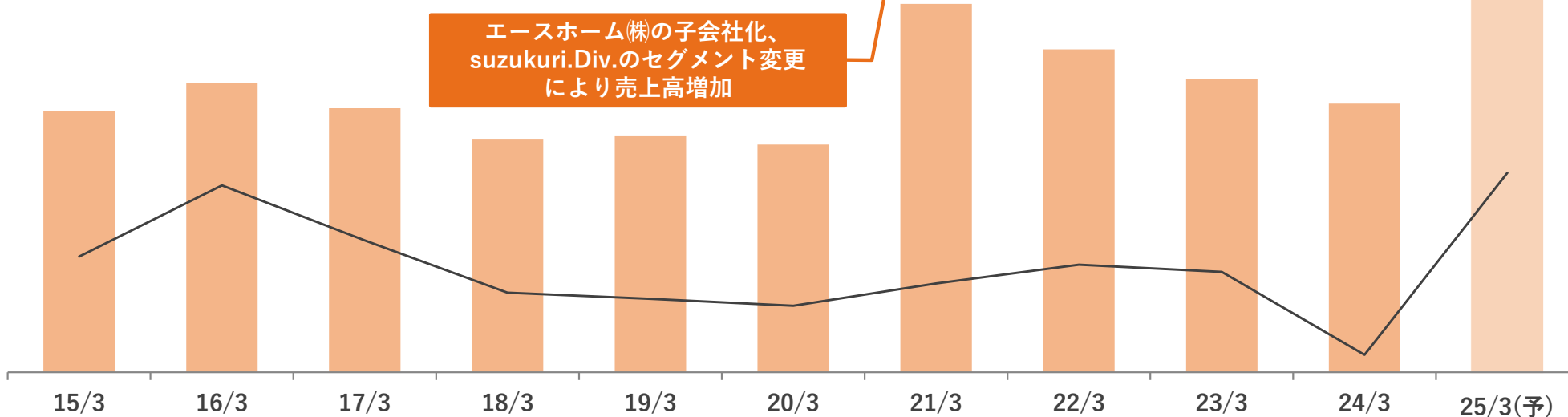
6-6 事業紹介 建築コンサルティング事業

主な構成：(株)ナック 建築コンサルティング事業部、ナックハウスパートナー(株)

- 地場工務店への建築ノウハウ商品及び建築部資材の販売と施工、住宅フランチャイズ事業
- ナック会員工務店 **約7,000社**
- 2015年9月 ナックスマートエネルギー(株)※以下「NSE(株)」を子会社化(省エネ商材販売・施工)
- 2017年4月 (株)suzukuriを子会社化(異業種と提携した住宅事業を展開)
(2020年4月に住宅事業セグメントから変更後、suzukuri Div.として継続)
- 2020年2月 エースホーム(株)を子会社化(住宅フランチャイズ事業)
- 2023年4月 エースホーム(株)がNSE(株)を吸収合併、ナックハウスパートナー(株)に社名変更

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	6,014	6,676	6,089	5,383	5,459	5,251	8,495	7,449	6,754	5,661	9,000
営業利益	900	1,146	956	775	754	730	807	872	847	28	1,350

売上高推移(棒グラフ)・営業利益推移(折れ線グラフ)



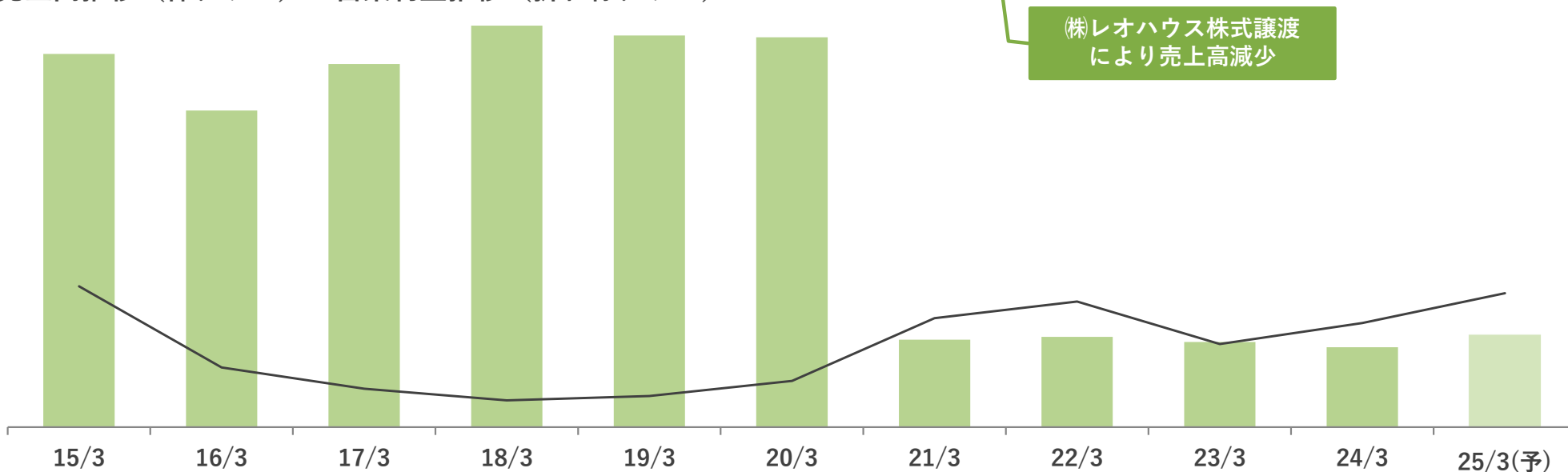
6-7 事業紹介 住宅事業

主な構成：(株)ケイディアイ、(株)ジェイウッド、(株)ナックライフパートナーズ、(株)秀和住研

- ・ 戸建注文住宅の建築請負、分譲住宅の販売及びそれに付随する金融・保険業務
- ・ 2013年7月 (株)ジェイウッドを子会社化（自然素材の注文住宅）
- ・ 2016年5月 (株)ケイディアイを子会社化（首都圏での分譲・注文住宅）
- ・ 2017年6月 (株)国木ハウスを子会社化（北海道で住宅事業を展開）
- ・ 2021年4月 (株)ジェイウッドが(株)国木ハウスを吸収合併（KUNIMOKU HOUSE事業として継続）
- ・ 2024年5月 (株)秀和住研を子会社化（東北地方で住宅事業を展開）

	15/3	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	24/3	25/3(予)
売上高	44,134	37,452	42,936	47,492	46,318	46,101	10,341	10,686	10,067	9,448	10,900
営業利益	388	▲ 412	▲ 622	▲ 736	▲ 694	▲ 545	74	233	▲ 181	27	320

売上高推移（棒グラフ）・営業利益推移（折れ線グラフ）



6-8 事業紹介 美容・健康事業

主な構成：(株)JIMOS、(株)ベルエアー、(株)トレミー、(株)アップセール、TWS(株)

- 化粧品・健康食品及び美容材料等の通信販売
- 2013年7月 (株)JIMOSの子会社化により美容・健康事業参入
20年連続 美容液ファンデ通販売上**No.1** 「薬用クリアエステヴェール」などを展開
- 2016年12月 (株)ベルエアーを子会社化（サプリメント販売）
- 2021年7月 (株)トレミーを子会社化（化粧品の受託製造）
- 2021年9月 (株)アップセールを設立（化粧品・健康食品・医薬品の通販）
- 2024年2月 バワイン・アンド・スピリッツ（TWS）(株)を子会社化（ワインの輸入販売）

└同年9月 TOMOEワインアンドスピリッツ(株)へ社名変更

売上高	(百万円)										
9,825	10,378	10,463	10,115	9,801	8,764	7,213	5,921	6,826	6,684	8,000	
営業利益	▲ 222	▲ 105	▲ 457	147	255	125	122	151	238	298	360

